

令和元年 第3回
区づくり推進横浜市会議員会議
説明資料



地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！
～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～

令和元年9月4日

金 沢 区

目 次

個性ある区づくり推進費について

- | | | | | |
|---|----------|-------------|------|------|
| 1 | 平成 30 年度 | 個性ある区づくり推進費 | 決算状況 | P 2 |
| 2 | 令和元年度 | 個性ある区づくり推進費 | 執行状況 | P 31 |
| 3 | 令和 2 年度 | 金沢区予算編成の考え方 | | P 55 |



1

平成30年度 個性ある区づくり推進費 決算状況

決算総括表

1 予算区分別総括表

(1) 区企画主要事業費

(単位：円)

区 分	予 算 額(A)	決 算 額(B)	差 引(A) - (B)
区づくり推進費 自主企画事業費			
自主企画事業	98,710,000	96,302,664	2,407,336
区局連携促進事業			
緊急時情報システム運用試行事業 (総務局)	884,000	861,841	22,159
金沢区心部におけるまちづくり検討 及び実行のモデル的取組 (都市整備局)	5,000,000	5,000,000	0
金沢八景駅東西自由通路における ポスターケース(掲示板)の整備 (都市整備局)	10,000,000	1,904,040	8,095,960
金沢臨海部産業活性化推進事業 (経済局)	8,500,000	5,331,272	3,168,728
小 計	24,384,000	13,097,153	11,286,847
区環境未来都市推進事業			
環境未来都市 横浜”かなざわ八携協定”の推進 (温暖化対策統括本部)	1,035,000	1,094,680	△ 59,680
合 計	124,129,000	110,494,497	13,634,503

(2) 一般管理費

(単位：円)

区 分	予 算 額(A)	決 算 額(B)	差 引(A) - (B)
統合事務費	21,570,000	19,707,813	1,862,187
区庁舎・区民利用施設管理費	578,177,000	574,359,180	3,817,820
合 計	599,747,000	594,066,993	5,680,007

(3) 区企画主要事業費及び一般管理費 総計

(単位：円)

区 分	予 算 額(A)	決 算 額(B)	差 引(A) - (B)
(1)・(2) 総計	723,876,000	704,561,490	19,314,510

2 主な増減理由

(単位：円)

事業名	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	主な理由
区づくり推進費 自主企画事業費				
金沢区観光振興事業 【10 ページ】	10,062,000	9,131,848	930,152	観光拠点の閉鎖に伴う補助金の減
多文化共生推進事業 【17 ページ】	1,006,000	1,448,600	△442,600	多言語版区民生活マップの更新に伴う印刷製本費の増
金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ 【23 ページ】	7,843,000	8,821,111	△978,111	LED投光器及び災害時連絡用スマートフォンの購入による備品費の増
広報区版等事業 【26 ページ】	6,468,000	6,974,242	△506,242	ぼたんちゃんの商標登録による手数料の増 備品の破損・故障に伴う備品費・修繕費の増
金沢区制70周年記念事業の推進 【26 ページ】	5,000,000	3,485,012	1,514,988	事業実施主体及び内容の見直しによる減
一般管理費				
統合事務費	21,570,000	19,707,813	1,862,187	区全体の郵送料の減
区庁舎・区民利用施設管理費	578,177,000	574,359,180	3,817,820	光熱水費の減

3 区の財源確保への取組

(単位：円)

区分	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	主な内容
区庁舎・市民利用施設等目的外 使用料	2,424,600	6,387,481	△ 3,962,881	売店、自動販売機等による目的外使用料 その他、市民利用施設への無線基地局、公会堂軽食 コーナーの設置を含む
雑入	4,044,284	6,367,696	△ 2,323,412	
広告料収入	2,104,000	2,920,032	△ 816,032	広報よこはま区版、モニター、発行物等の広告料収 入
その他	1,940,284	3,447,664	△ 1,507,380	古紙売払収入、自動販売機電気代等
合 計	6,468,884	12,755,177	△6,286,293	

(1) 目指せ！環境未来都市～住んでみたい、住み続けたいまちの実現～

[予算:7,192 決算:6,548]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>Let'sエコアクション！応援事業 ～環境にやさしい、 美しいまち金沢～</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【H30予算:603】 【H30決算:406】</p> <p>〔区政推進課〕 〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>「環境未来都市」推進プロジェクトと連携しながら、金沢区の魅力を活かした環境にやさしいまちづくりを推進しました。 区民一人ひとりが自ら環境行動を実践できるようサポートするとともに、区民、事業者、団体等の連携を強化しました。</p> <p>(1) 「環境にやさしい、美しいまち金沢」推進事業本部会議の開催 金沢の環境を守り、次世代に継承していくことを目的として、区民、事業者及び行政の協働により、ヨコハマ3R夢プラン、まちの美化及び地球温暖化対策に取り組むため「環境にやさしい、美しいまち金沢」推進事業本部会議を実施しました。 (6月29日開催/金沢区役所/52人出席)</p> <p>(2) 「金沢区環境にやさしい活動表彰」の実施 区内で優れた環境活動に取り組んでいる団体への表彰及び当該団体等からの取組内容の講演等を実施することにより、区内の関係団体等と環境活動の必要性や重要性について共有しました。 (6月29日開催/4団体)</p> <p>(3) 野島公園でのエコイベント イベントを通じた環境教育により、参加した方々の環境意識の向上につなげるため、野島公園でエコイベントを実施しました。 (7月14日開催/野島青少年研修センター/17組44名参加)</p> <p>(4) 「横浜つながりの森」のプロモーション 多様な動植物が生息する円海山近郊緑地の「横浜つながりの森」において、自然観察やクラフトづくりを行うとともに、金沢まつりいきいきフェスタにおいて自然環境保全の活動をしている団体等と連携して「横浜つながりの森」ブースを出展するなど、「横浜つながりの森」のプロモーションを行い、区民の皆様に緑や自然の大切さを学んでいただく機会を創出しました〔環境創造局等と連携〕。 つながりの森自然観察(9月15日) いきいきフェスタでのブース出展(10月20日) 《参考》 局配付予算額:600千円(環境創造局みどりアップ推進課)</p> <p>(5) 「横浜ブルーカーボン」の推進 「横浜ブルーカーボン」の取組について、温暖化対策統括本部と連携しPRするとともに、事業者と連携して、環境啓発イベントなどを実施しました。 (グリーンキッズ/8月21～22日/横浜・八景島シーパラダイス/24人) 〔温暖化対策統括本部と連携〕</p> <p>(6) 「実感して見隊 エコ探検ツアー IN金沢」の開催 家族、地域で環境やエコを考え、環境行動を実践していくきっかけとして、家族を対象に環境関連施設(横浜シーサイドライン車両基地、海洋開発研究機構横浜研究所)の見学会を実施しました。 (7月26日/小学生・保護者:24人・ 海洋研究開発機構横浜研究所・シーサイドライン)</p>

事業名等	事業概要
<p>2</p> <p>ヨコハマ3R夢(スリム)プラン 推進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【H30予算:2,020】 【H30決算:1,878】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>ごみと資源の総量を減らすことにより、温室効果ガスも削減し、スリムな街を目指し様々な取り組みをしました。</p> <p>これまでのG30による区民との協働の成果を礎に、分別・リサイクルはもちろんのこと、すぐにごみになるものを受け取らないなど、ごみの発生そのものを減らす「発生抑制」の取組を啓発して、脱温暖化を推進しました。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及・啓発活動の実施 (一般廃棄物処理基本計画)</p> <p>ア 「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (6月21・22日/環境月間、11月3日/浜大祭)</p> <p>イ 「ヨコハマ3R夢出前教室」(随時/保育園児・小学生対象)</p> <p>ウ 簡易包装キャンペーン(6月2日/イオン金沢八景店)</p> <p>エ 「海の公園海開きクリーンアップ」(7月14日/海の公園)</p> <p>オ 「ビーチスポーツフェスタクリーンアップ」(7月20日、8月5日/海の公園)</p> <p>カ 「金沢まつり花火大会」分別啓発排出指導(8月26日/海の公園)</p> <p>キ 「金沢まつり花火大会」翌日早朝クリーンアップ(8月27日/海の公園)</p> <p>ク 「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」(6月22日/金沢文庫駅西口) (9月19日/シーサイドライン4駅<鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>) (10月31日/大好き!ヨコハマきれいなまちにクリーンアップキャンペーン<金沢文庫駅>)</p> <p>ケ 「金沢まつりいきいきフェスタ」食品ロス・分別啓発及び苗木の配布 (10月20日/海の公園)</p> <p>コ 「環境施設見学会」(12月12日/エム・エム・プラスチック)</p> <p>サ 「マイバック・生ごみ食品ロス」普及・啓発(随時/区内大規模店舗)</p> <p>シ 「リユース文庫(古本の再使用)の取組」(随時)</p> <p>ス 「土壌混合法講習会」の開催(隔月)</p> <p>セ 「外国人向け3R夢啓発」(9月16・18・22・27日/金沢国際交流日本語教室)</p> <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施(11月10日) ・参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、 関東学院大学カヌー部、金沢八景マリクラブ、横浜創学館高等学校、 横浜金沢カヌークラブ、横浜市立大学環境サークルStep Up ↑ 等</p> <p>(3) クリーンタウン横浜の推進(通年) ア 「美化推進員」及び「委託業者」による清掃活動 イ 地域住民による「街きれい金沢」清掃活動</p> <p>(4) 不法投棄防止対策(通年) 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理</p>
<p>3</p> <p>金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【H30予算:2,700】 【H30決算:2,587】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>高齢化の進展により、空き家や一人暮らしによる空き室が増え、また、商店街でも休業する店舗が増加している傾向があります。</p> <p>そこで、これらの空き家、空き室、空き店舗等を、家の中に籠りがちな高齢者等が地域で気軽に集い、健康相談やお茶を飲みながらおしゃべりできる場所、乳幼児の保護者たちが交流できる場所、地域のコミュニティサロン等としての活用を支援しました。</p> <p>(1) 新規開設についての相談に対応し、補助金の交付を行い支援しました。</p> <p>(2) 店舗や部屋の増床、現行の店舗・室内の内装の変更費用や新たな取組を行う場合等必要な運営経費の補助を行い、団体の育成を図りました。</p> <p>(3) 事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの助言を得られるよう支援しました。</p> <p>・交付実績 新規 1団体1,587千円 継続 2団体1,000千円</p>

事業名等		事業概要
4	<p>金澤写真アルバムによる思い出アーカイブ事業 (事業開始:H26)</p> <p>【H30予算: 489】 【H30決算: 486】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区が保有する古い写真を、地域との共有財産としてオープンデータ化するとともに、区民の皆様からご提供いただいた写真も掲載することで、未来へつなぐ地域アーカイブを創っています。</p> <p>(1)金澤写真アルバムの運用を行いました。 (2)写真の収集と登録、活用を進めました。 ・区民の皆様などからご提供いただいた写真を掲載 ・教育や地域活動など様々な場での活用を推進 (3)区制70周年を記念し、地域の人の思い出や、祭礼などの動画を収集し、アーカイブを充実させる準備を実施しました。</p>
5	<p>金沢区におけるオープンデータの活用推進 (事業開始:H29)</p> <p>【H30予算: 180】 【H30決算: 74】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域課題の効率的かつ効果的な解決に向けた地域支援の基盤となるICTプラットフォームの整備を推進しています。また、ICT人材育成へのきっかけとなる取組を区内2大学と連携して実施しました。</p> <p>(1)地域課題解決のための協働の枠組み作り ・オープンデータ(行政情報の透明化)の推進およびデータ活用の推進</p> <p>(2)ICT人材育成のための子どもプログラミング教室を実施 ・8/6 関東学院大学で実施(午前30名、午後30名) ・8/18 横浜市立大学で実施(午前20名、午後20名)</p>
6	<p>金沢区におけるGISを利用した地域支援マップの整備推進 【重点】 (事業開始:新規)</p> <p>【H30予算: 1,200】 【H30決算: 1,118】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域支援チームが地域の活動をより効果的に支援できるよう、各種の統計情報や区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザなど地域支援チームの各構成員等が持ち寄った地域情報を電子地図情報として共有し、継続して活用できるよう地域支援マップの仕組みづくりを進めました。</p> <p>(1)オープンデータdeかなざわの整備 現行版「データdeかなざわ」のデータを電子地図で活用できるようオープンデータ化を目指しました。 (2)マップdeかなざわの整備 オープンデータdeかなざわのデータや、国等の各種統計情報、地域支援チーム構成員による地域情報などを電子地図上にマッピングすることで、データの一元管理や蓄積・継承など運用しやすい環境づくりを目指しました。 (3)地域支援チームむけマップdeかなざわ活用研修の実施 各チームが電子データを活用して効果的な地域支援ができるよう、研修等を通じて運用の習熟を目指しました。</p>

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～

[予算:26,289 決算:25,395]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>Campus Town Kanazawa 推進事業 (大学の活力を生かした まちづくり)</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【H30予算: 1,225】 【H30決算: 920】</p> <p>〔地域振興課〕 〔総務課〕</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学との連携を強化することで「大学の知恵」「大学生の行動力」「大学の充実した施設」を生かし、活力に満ちたまちづくりをすすめました。</p> <p>(1) 大学生が行う地域活動等の事業への補助金交付 ・募集: 4月～ ・審査会: 6月開催 ・活動報告: 3月 ・9団体交付 793千円</p> <p>(2) 子育て・福祉等分野での連携 横浜市立大学における障害者福祉施設の製品販売 (参考) ・市立保育園における学生と園児との交流(こども家庭支援課) ・地域ケアプラザ利用者と大学生との交流(福祉保健課)</p> <p>(3) キャンパスタウン金沢普及・啓発 ・広報よこはま金沢区版への掲載 ・地域情報誌配布依頼への協力 「BUTTON」(横浜市大) 「三浦半島ジャーナル(金沢八景特集号)」(横浜市大) 「広報誌HAKKEY+(ハッキー)」(横浜市大・関東学院大)</p> <p>(4) 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学: 5人 横浜市立大学: 4人</p> <p>(5) 地域と大学・学生による連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携の推進を図りました。</p> <p>(6) 地域づくり金沢フォーラムの開催 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援しました。</p> <p>(7) こどもプログラミング教室の実施(再掲) 関東学院大学と横浜市立大学と連携し、小学生を対象とした簡単なプログラミングが体験できる教室を両大学で実施しました。</p>



事業名等	事業概要
<p>2</p> <p>金沢発!「地元企業活性化」 大学連携プロジェクト事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【H30予算:450】 【H30決算:366】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と連携して、地元企業の活性化に向けた取組を行いました。</p> <p>(1) 学生と企業の交流会等の実施【経済局からの区配予算により実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Kanazawa Cross Meeting」(地元企業と学生の交流会) 地元企業と区内2大学の学生の交流会を実施しました。学生にとっては「身近な地元企業の魅力を知り、働くことを考えるきっかけの場」として、企業にとっては「これから就職活動等の時期を迎える学生の考えに触れることができる場」として、直接交流し、意見交換を行う機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図りました。(11月9日開催 参加企業6社(12名)、参加学生20名(関東学院大学、横浜市立大学)) ・「プレミアム探検ツアー(LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地)見学会)」 大学生や区民の方が実際に企業を訪れる機会として、LINKAI横浜金沢の見学会を行いました。産業団地に集まる多様な企業の魅力を感じ、キャリア教育、就職・就業支援等に役立てました。(2月14日開催 参加企業4社、参加人数16名(大学生、大学教職員、主婦等)) <p>《参考》 局配付予算額:500千円 (経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(2) Aozora Factoryを通じた魅力発信【経済局からの区配予算により実施】</p> <p>地元企業や大学と連携して体験型ワークショップ「Aozora Factory」を開催し、企業間連携やプラットフォームの構築による「つながりづくり」や魅力的な資源の再発掘に取り組みました。(6月2日開催(三井アウトレットパーク横浜ベイサイド)参加団体数33団体、ワークショップ数6、来場者数約750人、10月20日開催(海の公園なぎさ広場)参加団体数45団体、ワークショップ数22、来場者数約1,700人)</p> <p>《参考》 局配付予算額:1,000千円 (経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(3) テクニカルショウヨコハマへの出展</p> <p>毎年2月に開催されるテクニカルショウヨコハマにおいて、「横浜市ブース」を所管する経済局や金沢区工業団体連絡会と連携し、地元企業の情報発信、PRを行いました。(2月6～8日開催 企業出展数4)</p>
<p>3</p> <p>旧川合玉堂別邸(園庭緑地) 保全活用事業</p> <p>(事業開始:H15)</p> <p>【H30予算:2,300】 【H30決算:2,456】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>旧川合玉堂別邸の更なる活用に向けて、区民と協働しながら、取組を進めました。</p> <p>(1) 保全活用 開園等(計1,513名が来園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期開園を実施しました。(毎月第1土曜日) (4月～3月/計444名(イベント及び特別開園を除く。)) ・「野点」や「音楽会」等のイベントや紅葉の時期にあわせた特別開園を実施しました。(野点/5月5日/240名、音楽会/10月6日/95名、紅葉/12月1日/227名、紅葉/12月8日/114名) ・見学団体の受け入れを実施しました。 (9団体/計393名) ・季節に応じた定期的な維持管理を区民と協働しながら実施しました。 <p>(2) 園庭整備</p> <p>園庭部の整備を進め更なる魅力向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主屋跡地の奥側部分について、景観に配慮して真砂土による整備を行いました。 <p>(3) 普及促進</p> <p>今後の活用に向けて、区民と協働しながら、PRを行いました。</p>

事業名等	事業概要
<p>4</p> <p>金沢区観光振興事業 (事業開始:H16)</p> <p>【H30予算:10,062】 【H30決算:9,132】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進しました。また、金沢区への誘客促進による地域活性化を目的として、八携協定(公共交通機関及び区内の各団体との協定)を活用し、様々な事業を相互の連携の下に展開しました。</p> <p>(1) 横浜金沢観光協会支援事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、観光の振興に向けて各種イベントを実施しており、観光事業の振興を図るため、横浜金沢観光協会へ運営補助を行いました。 ア 嘱託・アルバイト雇用費及び事務費 イ 事業支援 ・横浜金澤七福神御開帳の実施支援、スタンプラリーの実施(1月6日実施/参加者1,600人) ・どんど焼き(1月20日実施/海の公園/来場者数5万人) ・金沢まつり「花火大会」協会加入会員の物販店舗設置・販売(8月25日実施/26店) ・金沢まつり「いきいきフェスタ」協会加入会員の物販店舗設置・販売(10月20日実施/21店) ・金沢ブランドの認定・普及・啓発の実施(7月9日9品認定・10月6日表彰式)</p> <p>(2) 観光拠点運営事業 観光案内所としての機能を果たすとともに、特産品の紹介なども含め、金沢区の魅力を来場者等に伝えました。 ※区画整理事業の進捗に伴い、平成30年7月28日に閉鎖。 (平成30年度利用者数:1,575名(4月~7月))</p>
<p>5</p> <p>歴史資産のまち・かなざわ歴史プロモーション事業 (事業開始:H25)</p> <p>【H30予算:860】 【H30決算:950】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるために、歴史に関する講演会や、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張講座などを、歴史に関する連携協定を締結している県立金沢文庫や市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して実施しました。</p> <p>(1) 子どもの頃から地域が大好き！子ども向け歴史啓発事業 県立金沢文庫との連携で、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する事業を行いました。 ・小・中学生のための歴史講座「泥亀新田」(7月22日/山地 純 金沢文庫専門学芸員、横濱金澤シティガイド協会ガイド/14人参加)</p> <p>(2) 訪問歴史授業 市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの訪問歴史授業を実施しました。 ・区内小学校8校(11月26日釜利谷東小、12月12日並木第四小、1月9日小田小、1月18日能見台南小、1月25日西富岡小、2月5日六浦小、2月13日金沢小、2月22日西金沢学園)</p> <p>(3) いつまでも地域を愛する！おとな向け歴史啓発事業 平成25・26年度に制作した歴史プロモーションツールの充実及び県立金沢文庫と連携した講演会を実施しました。 ・金沢を知る講演会「伊藤博文ゆかりの地・萩と横浜・金沢」(1月27日/道迫真吾 萩博物館主任学芸員/95人参加) ・金沢区民のための講座「東屋と金沢の別荘」(3月10日/山地 純 金沢文庫専門学芸員/98人参加)</p>

事業名等		事業概要
6	<p>金沢まつり事業 (事業開始:H6)</p> <p>【H30予算: 8,000】 【H30決算: 7,981】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区の象徴的的事业とも言える第44回「金沢まつり」を実施しました。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助しました。</p> <p>第44回「金沢まつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会の開催(8月25日/海の公園/観覧者数約28万人) ・いきいきフェスタの開催(10月20日/海の公園/来場者数約5万人)
7	<p>地域文化振興・伝承事業 (事業開始:H10)</p> <p>【H30予算: 3,392】 【H30決算: 3,590】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区独自の地域歴史・文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援しました。 また、金沢区の貴重な伝統・文化を次代を担う子ども達に伝える文化伝承事業を実施しました。</p> <p>(1) 第21回称名寺薪能の開催(5月3日/称名寺境内/1,226人) 薪能の実行委員会に対し補助支援 ライトアップの実施(4月28日～5月6日/称名寺境内/2,090人)</p> <p>(2) 金沢区民文化祭の開催 (10月～1月/金沢地区センター・磯子公会堂ほか/4,309人) 区民の公募による作品展や、音楽・舞踊の公演を実行委員会形式により実施</p> <p>(3) 文化伝承事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 塩田による塩づくり体験と「塩の道」の散策 (8月5日・25日/海の公園ほか/27人・21人) イ 出張能講座(6校で実施/9月18日関東学院大学六浦小/ 10月22日釜利谷東小/11月12日高舟台小/11月13日富岡小/ 12月3日八景小/12月10日六浦南小) ウ 海苔づくり体験(2月17日/野島公園/32人)

(3)すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
 [予算:16,940 決算:15,991] (単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>青少年健全育成事業 (事業開始:H6) 【H30予算:4,434】 【H30決算:4,258】 [地域振興課]</p>	<p>青少年が地域の中で健やかに成長していくことができるよう、学校や地域、活動団体等による、青少年を見守り育てる様々な活動を支援しました。</p> <p>(1) 金沢区青少年指導員協議会への事業支援 区内の青少年の健全育成を図ることを目的に金沢区青少年指導員協議会が行う各種事業を支援 全市一斉統一パトロール活動(7月21日～8月5日)、スクールゾーンキャンペーン(11月17日)、社会環境実態調査(7月21日～8月5日)、ジュニアサマーキャンプ(7月28・29日台風により中止)、広報紙発行(9・3月 年2回) ほか</p> <p>(2) 地域が実施する青少年健全育成活動への支援 区内10中学校区で学校・家庭・地域連携事業を行う各実行委員会、及び小学校の空き教室を利用した青少年地域交流事業(土曜塾)実施団体への補助</p> <p>《参考》 ・青少年交流ステーション・かなざわの活用(こども青少年局委託事業) 企業からの旧社屋無償貸与を受け、「青少年の地域活動拠点」や放課後児童クラブ、いろは塾等、青少年のための拠点施設として活用 ・読書活動の推進 局配付予算(7.5万円)により、金沢区読書施設マップを更新 金沢区読書活動推進連絡会議、「金沢区読書フェスティバル」の開催による、読書に関する情報発信・読書関連施設(区民利用施設等)・団体等とのネットワークづくり 道志水源林(横浜市水道局)の協力による講演会実施(3月)</p>
<p>2</p> <p>地域子育てネットワーク事業 (事業開始:H18) 【H30予算:1,659】 【H30決算:1,844】 [こども家庭支援課]</p>	<p>「金沢区の子育て支援の協働指針」を推進するため、地域、関係機関、ボランティア、行政が子育ての課題を共有しながら指針に沿ったそれぞれの役割を発揮できるよう支援しました。 また、発達障害児の理解を深め、養育者の障害受容や仲間づくりを支援し、育児不安を軽減しました。</p> <p>(1) 健やか子育て連絡会(事務局 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) 「子育て支援の協働の指針」に基づき、地域、関係機関、行政がそれぞれの立場で、子育てに関する取組の活性化や連携の強化を図りました。</p> <p>ア 連絡会 ・全体会 2回/年 7月5日58人、3月15日48人 ・事務局会議 4回/年 5月2日9人、5月29日9人、7月18日8人、12月26日7人 ・事前会議 3回/年 6月6日16人、8月2日14人、2月15日16人 ・地区別健やか交流会8回/年 195人 イ 子育て支援者向け研修会1回/年 9月14日 320人 ウ いきいきフェスタへの出展 10月20日 800組 エ キラキラMAP改訂 7月6,000部発行</p> <p>(2) 発達障害児ネットワーク事業 ア 自立支援協議会児童部会 区、関係機関による連絡会及び発達障害児支援の充実を目的とした研修等を開催 ・関係機関との連絡会 2回/年 7月2日26人、2月18日21人 ・研修 2回/年 2月13日50人、3月6日47人 ・放課後等デイサービス勉強会 1回/年 11月16日36人 イ 療育センター連絡会 2回/年 7月27日13人、3月25日9人 療育センターと区職員が発達障害児に関する情報を共有し、課題に取り組むための連絡会を開催</p>

事業名等	事業概要
<p>子育て応援事業</p> <p>(事業開始:H9)</p> <p>【H30予算:1,997】 【H30決算:1,910】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p style="text-align: center;">3</p>	<p>養育者の孤立感や育児不安を軽減し、子育てに関する情報提供やプレパパ・プレママ教室の開催等、様々な子育てに関する支援を行いました。</p> <p>(1) プレパパ・プレママ教室(年24回) 妊婦とその家族を対象に、育児体験や妊娠・出産・子育てについての基礎知識を学ぶ場として地域子育て支援拠点に委託し実施 24回/年 実施 330人</p> <p>(2) 母乳育児相談(年36回) 卒乳までの乳房ケアを含めた個別相談を実施 36回/年 140人</p> <p>(3) 地域育児教室(年137回) ア 第1子対象(7会場年129回) 延べ参加者数 養育者1435人、子1346人 ・子育てのポイントやアドバイス等の「育児相談」 ・養育者自身の健康を見直すための「出前健康講座」 ・赤ちゃんと一緒にできる体操等 イ 第2子対象の育児講座(5会場年8回) 養育者41人、子59人</p> <p>(4) 育児サークルへ支援 養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換や交流、子育て支援者による集団遊びの提供等を行いました。 ア サークル連絡会全体会 年1回 5月21日開催 37人 イ 方面別連絡会(5地区)年11回 90人</p> <p>(5) 一時託児推進事業 ア 保育協力者養成講座 乳幼児の養育者が区役所の事業に参加する際に子供の一時託児を行う保育協力者の養成講座を実施します。(隔年) 10～12月 1コース(5回)30人 イ 乳幼児健診等で利用する託児室の管理</p> <p>《参考》 平成30年度からモデル区として金沢区に母子保健コーディネーター配置 (こども青少年局予算)</p>
<p>気軽な広場で子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【H30予算:1,469】 【H30決算:1,459】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p style="text-align: center;">4</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供しました。地域子育て支援拠点スタッフやボランティアスタッフなど支援者と養育者がつながることで、養育者を多面的に支援しました。</p> <p>(1) 出前型親子の居場所事業 身近な場所(徒歩圏内)に親子が集える場所が設けられるよう、会場確保が困難なエリアには、公園等も含め親子が交流し、子どもの育ちをサポートできるような場を、拠点の出前広場として実施しました。 (公園10か所/合計44回) 44回開催 大人 432人 子ども 520人</p> <p>(2) 気軽に子育て広場事業 アピタ金沢文庫店内に設置された「こどものあそびば」を活用し、気軽に親子が立ち寄り、交流できる親子の居場所を実施しました。あそびばでは、地域子育て支援拠点スタッフによる相談や、子育て関連情報の提供等も行いました。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:アピタ金沢文庫店内 こどものあそびば ・実施日:週3回 水・金・火または土 12:30～14:30 ・内容:子育てパートナー、子育てサポートシステム等の相談、手遊び・絵本の読み聞かせ等 <p>149日開催 大人 1,882人 子ども 2,028人 相談 628件</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>保育所による子育て支援事業 (事業開始:H17)</p> <p>【H30予算:1,560】 【H30決算:1,127】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の親子等に対し、保育所内外で様々な子育て支援の取組を行いました。また、中・高・大学生等に乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供しました。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 保育所において、地域の親子等に向けた様々な子育て支援の取組を実施することで、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての機能を強化しました。</p> <p>ア 市立保育所体験給食事業 地域の親子や入所児童の養育者等に、給食を含めた市立保育所での生活体験の場を提供するとともに、育児相談や同年齢の子どもとの触れあえる機会を提供。 ・延べ141人</p> <p>イ 市立保育所施設開放推進事業 地域の親子等が気軽に遊んだり、保育士に相談できる居場所として、市立保育所の園庭や保育室などを開放。 ・実施日:週3～6日(月～土曜日のうち、園ごとに開放する曜日を設定) ・開放施設:園庭、ホール、保育室等</p> <p>ウ 市立保育所絵本貸出事業 市立保育所に貸出用の絵本を設置し、地域の親子等へ貸出し。 ・延べ1,037人、貸出冊数1,541冊</p> <p>エ 金沢区あかちゃんの駅事業 区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図りました。 ・延べ4,846人、36園</p> <p>(2) 出張型保育所子育て支援事業 保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催し、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRしました。</p> <p>ア 商業施設等での出張保育イベント事業 ・実施商業施設数4か所(アピタ金沢文庫店、イオン金沢八景店 ピアレヨコハマ、イトーヨーカドー能見台店) ・25回、延べ1,765人、35園</p> <p>イ いきいきフェスタでの出張保育イベント ・延べ2,604人、36園</p> <p>(3) 次世代育成推進事業 将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加につなげるため、市立保育所を活用して、乳幼児に触れたり、乳幼児のことを知る機会を提供しました。 ・対象者:地域の中・高・大学生等 ・実施内容:保育所でのボランティア活動、保育士による職業講話、保育所での実習体験等 ・延べ625人</p> <p>《参考》 市立保育所地域子育て支援事業、局配付予算額:2,611千円</p>

事業名等	事業概要
<p>「かなざわ育なび.net」 推進事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>6</p> <p>【H30予算: 550】 【H30決算: 336】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区の子育てに関する情報を提供するかなざわ育なび.netと子育て支援拠点とことこHPの2つの情報提供環境について、これらを発展的に統合することにより、子育て情報を一元的に集約し、かつ、これら情報をHP上だけではなく実際の子育て拠点でも周知・説明できる総合的な情報提供環境を整備しました。</p>
<p>乳幼児期からの健康づくり事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>7</p> <p>【H30予算: 1,524】 【H30決算: 1,489】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の予防を図りました。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指しました。</p> <p>(1)「ごっくん離乳食教室」の開催 (年12回/金沢区役所/離乳食を始める頃の児と保護者267組) 栄養士による講話と調理実習、試食、歯科衛生士による講話と個別相談</p> <p>(2)「ぱくぱく幼児食教室」の開催 (年6回/金沢区役所/1歳4か月～2歳児と保護者103組) 栄養士による幼児食の講話と試食、外来講師による親子体操</p> <p>(3)「歯びか教室」の開催 ・はじめての歯びか教室～はみがきスタート編～ (年9回/金沢区役所/6か月～10か月児と保護者145組) ・1歳児歯びか教室～イヤイヤ克服編～ (年6回/金沢区役所5回、地域会場1回) 1歳～1歳4か月児と保護者120組(うち地域会場13組) ・就学前の歯びか教室～6歳臼歯を守ろう編～ (年3回/金沢区役所/4～6歳の未就学児と保護者31組) 歯科衛生士によるむし歯及び歯周病予防の講話、ブラッシング実習、唾液テスト、外来講師による親子体操(はじめての歯びか、1歳児歯びかのみ)</p> <p>(4)「食育普及事業」 ①食育月間イベント (6月7日/金沢区役所/おおむね3歳～小学校2年生までの児童と保護者171人) 乳幼児向け食育と子育て世帯向け健康啓発を目的にランチョンマット作り、箸で豆運びゲーム等 ②3歳児健診での食育講座【新規】 (年24回/金沢区役所/3歳児健診参加親子1418組) ③レシピ集の作成【新規】</p> <p>《参考》関連事業 乳幼児食生活相談事業(健康福祉局保健事業課) 「もぐもぐ離乳食教室」(年12回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)</p>
<p>DV専門相談事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>8</p> <p>【H30予算: 1,813】 【H30決算: 1,741】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>DVに関する弁護士、心理カウンセラー等の専門相談を実施します。</p> <p>(1)法律相談 24回/年 32人 (2)心理相談 12回/年 14人 (3)DV相談 291件</p>

事業名等	事業概要
<p>ほめる・つたえる・のばす金沢区子育て支援事業【重点】</p> <p>(事業開始:H29)</p> <p>【H30予算:1,934】 【H30決算:1,828】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>9</p>	<p>虐待防止プログラム「コモンセンス・ペアレンティング」(以下CSP)理論に基づく助言ができる支援者を養成し、子育て支援に関する情報提供、相談の充実を図り、強い育児不安、発達の偏り等による児への対応困難さを抱える養育者に対する支援を充実しました。</p> <p>(1) CSP関連講座</p> <p>ア CSP幼児版初級指導者養成講座 地域のサロンや支援会場等でCSPに基づいた助言ができる支援者を養成 子育て支援者、主任児童委員、地域子育て支援拠点職員等 15名 (ア) CSP初級指導者養成講座 1コース (3日間、12月) (イ) CSP初級指導者の集い 2回 ①6月18日 9名、②1月24日 17名</p> <p>イ CSP子育て関係者向け講座 1回 7月13日 39人 保育園長を対象にCSPの基本的な考え方を紹介</p> <p>ウ CSP養育者支援講座 (ア) CSP養育者講座(1コース2回) 2コース/年 (①9月3日、10日 22名 ②10月31日、11月7日 25名) (イ) H29年度CSP養育者講座受講者向けフォローアップ講座 2月12日 3名</p> <p>(2) 個別カウンセリング(年11回) 育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングにより、感情のコントロール等の具体的な対応方法を学び実生活に活かすことで虐待の予防や重症化を防止。 子:12人 母:13人</p> <p>(3) 発達障害児サポート事業 発達に偏りがある児等への養育者の対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催</p> <p>ア 親子教室 乳幼児健診等でフォローが必要な児を対象に開催 (1コース6回 3コース/年) 対象児24人 延べ124人</p> <p>イ 保育園と協働した個別支援(1コース4回、12コース/年) 発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して行ける身近な場(金沢さくら保育園、並木保育園、南六浦保育園)で開催 参加人数 28組</p>

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

[予算:15,320 決算:15,410]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>地域振興事業 (事業開始:H6)</p> <p>【H30予算:2,373】 【H30決算:2,452】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会と連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、住みやすい金沢を目指します。</p> <p>(1) 区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(毎月、8月は休会) (2) 区町内会連合会定例会情報の発信 区町内会連合会定例会終了後、全自治会町内会へ資料を配送 (3) 新任自治会町内会長研修会、地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付 新任の自治会町内会長を対象に研修を実施 1回目 5月26日:22人参加 2回目 6月1日:16人参加 土曜日に補助金申請の相談・受付を実施 5月13日(相談8件内4件受付)、5月26日(相談11件内8件受付) (4) 自治会町内会長感謝会(2月27日) 自治会町内会長の日々の御活動に対し、感謝の意を表するため、感謝会を開催。永年勤続の自治会町内会長へ区長から感謝状を贈呈。(市長表彰は、全区一斉に市長公舎で行う。) (5) 自治会町内会加入促進(通年) ・自治会町内会への入会届の取次ぎ(23件) ・転入の手続きをされた方に自治会町内会加入促進パンフレットを配布</p>
<p>多文化共生推進事業 (事業開始:H23)</p> <p>【H30予算:1,006】 【H30決算:1,449】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>2</p>	<p>外国につながる子ども達への日本語学習支援教室を引き続き開催し、子ども達の初期の日本語学習を支援しました。また、シーサイドライン金沢八景駅延伸に伴い、外国人向け区民生活マップの一部を更新しました。</p> <p>ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:横浜市大シーガルセンター 並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、青少年交流ステーション・かなざわ ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 (4月～3月/延べ1,391人参加) ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:金沢国際交流ラウンジボランティア会</p> <p>外国人向け区民生活マップ ・更新:平成31年3月(4月より配布開始) ・対応言語:英語、中国語、スペイン語、韓国語、やさしい日本語 ・発行部数:1,000部</p> <p>《参考》 ・金沢国際交流ラウンジ運営委託費 区民利用施設管理費:予算額7,248千円 ・コーディネーター及び窓口スタッフ人件費予算額 局配付予算額:640千円(国際局)</p>

事業名等	事業概要
<p>スポーツ振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【H30予算:3,579】 【H30決算:3,477】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>3</p>	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援しました。</p> <p>(1) 金沢区スポーツ推進委員連絡協議会への事業支援 地域住民のスポーツへの参加促進・普及啓発を目的に金沢区スポーツ推進委員連絡協議会が行う各種事業を支援 成人ソフトボール大会(4月22,29日17チーム参加/少年ソフトボール大会(7月29日10チーム参加)、バレーボール大会(6月3日12チーム参加、11月18日13チーム)等の開催、 市内開催の大規模スポーツ大会への協力(沿道警備等) ほか</p> <p>(2) 金沢区体育協会への事業支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に金沢区体育協会が実施する各種事業を支援 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行 ほか</p> <p>(3) 第48回ロードレース及び第28回小学生駅伝大会の補助支援 誰もが気軽に参加できる大会として、区民の運営により開催 (2月11日/海の公園・八景島/小学生〜一般約1,210人)</p> <p>(4) その他区内で開催される大規模スポーツイベントの開催支援</p>
<p>区民活動支援事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【H30予算:3,086】 【H30決算:3,066】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>4</p>	<p>金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行いました。</p> <p>(1) 市民活動サポート補助事業 市民活動団体の公益的的事业に対し補助金を交付(年2回募集) 4月交付/6団体 314千円 9月交付/3団体 163千円</p> <p>(2) 金沢区民活動センター“ゆめかもん”の運営 市民活動に関する相談や情報提供、講座や交流イベントの開催を通して市民活動への支援を行うセンターを運営</p> <p>(3) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供 ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施 イ 生涯学習交流会(フォーラムKANAZAWA2018)の開催支援 様々な活動を行うグループ・団体や個人が会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントの開催を支援 11月17日/金沢区役所/800人参加</p> <p>(4) 区民活動協働推進事業 金沢区民活動センターを中心に、区内の区民利用施設(地区センター、コミュニティハウス、スポーツセンター、地域ケアプラザ、つながりステーション等)の顔つなぎ・情報交換・意見交換の場として交流会を開催</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>金沢区地域福祉保健推進事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【H30予算: 1,029】 【H30決算: 801】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>第3期金沢区地域福祉保健計画の理念である、『誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり』を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進しました。</p> <p>また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、分野の枠を超えて、地域に寄り添いながら、地区別計画の推進を支援しました。</p> <p>その他、区内の地域ケアシステムの推進のため、福祉・保健・医療等の関係団体がそれぞれの活動を理解しつつ、相互に連携しながら主体的に地域の課題解決に向けた活動を進められるよう、各種連絡会議のコーディネート等の支援を行いました。</p> <p>(1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進 ア 「地域支援チーム職員研修」の開催【5月29、30日 計29名参加】 イ 「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催【10月30日】 ウ 「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催【12月13日】 エ 「福祉保健のつどい」の開催【3月2日 参加者:延べ640人】 オ 「地区推進連絡会」の開催支援【14地区、年2回】</p> <p>(2) 地域ケアサービスの連絡調整 ア 「地域ケアプラザ所長会議」の開催【月1回】 イ 「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参画【月1回】</p>
<p>6</p> <p>健康づくり月間事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【H30予算: 945】 【H30決算: 995】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを行うためには、日常の規則正しい生活に加え、適切な食習慣や継続的な運動、喫煙防止等の知識と実践が大切です。</p> <p>これらの健康づくりを区民自らが日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、健康づくり月間を活用して「健康長寿のまち 金沢」を目指した、健康づくりに関する支援を行いました。</p> <p>健康づくり月間(9月～11月)の一環として、区内各所にて実施</p> <p>《主な実施内容》 講演会・相談・いきいきフェスタへの出展等 ・「区三師会主催の医療講演会」(10月4日/57人) ・「健康・歯科等相談」(10月4日/82人) ・「口腔がん検診」(10月25日/30人) ・「健康づくりパネル展」(10月24日～10月26日/870人) ・「動物の飼育相談等」(10月1日～15日/87人) ・「動物愛護週間として保育園児の動物絵画展示」(9月18日～9月28日/多数) ・金沢まつり「いきいきフェスタ」への出店(10月21日/7,348人) ⇒区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施、健康づくり係も生活習慣病予防やがん検診の啓発活動を実施 ・「健康ウォーキング」(11月17日/1,028人)</p>

事業名等	事業概要
<p>7</p> <p>感染症対策事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【H30予算: 143】 【H30決算: 140】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>感染症の予防とまん延防止のため、知識普及活動や研修会を行いました。</p> <p>(1) 感染症に関する周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、高齢福祉施設、病院等へ感染症の流行状況やまん延防止に関する情報を、eメールなどで迅速に周知 ・ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発 <p>(2) 施設向け研修会の実施</p> <p>(9月19日(水)、10月3日(水)計2回/金沢区役所/施設管理者及び医務担当者等 40施設43人)</p> <p>感染リスクが高い高齢福祉施設、保育施設などを対象に、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を未受講者を中心に実施</p> <p>(3) 世界エイズデーに合わせた、HIV予防等に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発講演会(7月12日/県立益利谷高校/240人) ・世界エイズデーイベント検査・啓発(12月4日/金沢区役所/18人) ・HIV啓発イベント・検査・ポスターの掲示 等 ・HIV・梅毒検査(月4回/金沢区役所/HIV検査77人、梅毒検査77人) <p>(4) 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発(通年/区民)</p>
<p>8</p> <p>金沢区医療機関感染予防対策支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【H30予算: 85】 【H30決算: 85】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>結核等感染症に関する院内感染対策の充実について、区内7病院との連絡会を開催しました。</p> <p>(1) 連絡会の開催(年2回程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(7月4日/金沢区役所/22人) 「薬剤耐性菌の講話」「7病院で実施した院内感染スクリーニングシート等の評価について」等 ・第2回(11月22日/循環器呼吸器病センター/15人) 循環器呼吸器病センターの院内ラウンド等 <p>(2) 感染症に関する最新情報をeメール等で配信するとともに、発生時に迅速な対応ができるように連携を図りました。</p>

事業名等	事業概要
<p>9</p> <p>金沢区魅力いっぱい！ 健康ウォーキング事業</p> <p>(事業開始:H27)</p> <p>【H30予算:1,500】 【H30決算:1,540】</p> <p>〔福祉保健課〕 〔地域振興課〕 〔区政推進課〕</p>	<p>健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上と、金沢区の魅力の発信や観光振興につなげることを目的にウォーキングイベントを三課連携して実施しました。</p> <p>(1)身近な地域にある健康づくり公園や健康診断及びがん検診等を周知し、運動習慣の定着と生活習慣病予防のきっかけとなるようにゴール会場で資料を配付しました。</p> <p>(2)ウォーキングコースは、区制70周年を記念し、(仮称)小柴貯油施設跡地公園を取り入れ、金沢区の選定した「健康みちづくり」のコースである「旧海岸線を感じながら、歴史・海・緑をめぐるみち」を活用し、金沢区の魅力を感じながら、地域振興、観光振興につながる企画を取り入れ、開催しました。</p> <p>(11月17日/富岡八幡公園ー長浜公園ー(仮称)小柴貯油施設跡地公園ー小柴崎緑道ー八景島駅歩道橋ー海の公園南口/1,028人)</p>
<p>10</p> <p>認知症高齢者等支援事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【H30予算:382】 【H30決算:286】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>高齢者が身近な「場」で認知症予防に取り組み、元気で活動的な生活を続けることができるよう、認知症予防の推進役となる担い手の発掘と育成、支援を行いました。</p> <p>また、認知症についての理解を広め、知識を普及・啓発することにより、認知症の人や家族を見守り、支援できる区民を増やし、支え合うまちづくりを推進しました。</p> <p>(1)認知症予防地域リーダー養成連続講座</p> <p>ア 認知症予防運動プログラム(コグニサイズ)講座 平成30年10月9、16、18、23、25日開催 参加人数95名(延べ数) // フォローアップ講座 平成31年1月7、16、22日開催 参加人数75名(延べ数)</p> <p>イ 脳活性化リハビリゲーム(スリーA)人材育成講座 平成30年7月25日、8月7日31年2月5日開催 参加人数46名(延べ数) // フォローアップ講座 平成30年9月7、13日開催 参加人数56名(延べ数)</p> <p>(2)認知症理解促進、普及啓発</p> <p>ア 認知症サポーター養成講座の実施 学校、企業、地域住民、区職員等に向けて、地域ケアプラザと連携し、実施しました。</p> <p>イ 金沢区認知症高齢者等SOSネットワーク事業 警察、消防、郵便局、公共交通機関、介護事業所等と連携し、事前に登録された方が徘徊で行方不明になったときに、早期発見・保護に取組みました。</p> <p>※コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防運動プログラム的一种。考案者は国立長寿医療研究センター。</p> <p>※スリーAとは、「あかるく あたまをつかって あきらめない」の略称 静岡市の増田未知子氏が発案した認知症予防ゲーム</p> <p>《参考》 認知症支援事業(認知症高齢者保健福祉相談の開催ほか) 地域で支える介護者支援事業(介護者のつどい、認知症講演会) 介護予防事業(元気づくりステーション事業、介護予防講演会ほか) 局配付決算額:1,676千円</p>

事業名等	事業概要
<p>障害者理解促進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【H30予算: 381】 【H30決算: 309】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p> <p>11</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や ボランティア育成事業等を進め、すみよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 区民向け講演会開催 ・『障害者の意思決定支援について考える』 (31年1月24日/区役所/18人) ・『障害者のはたらく今』(31年2月15日/区役所/31人)</p> <p>(2) みんなで進める! あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、安心して生活が送れるように理解・啓発活動(紙芝居や寸劇、当事者家族の話等)を出前講座の形で実施。 ・釜利谷小地域防災拠点運営委員会(8月19日/釜利谷小/50人)紙芝居 ・六浦中地域防災拠点運営委員会(9月27日/六浦中/23人)寸劇 ・八景小地域防災拠点訓練(11月10日/八景小/132人)紙芝居 ・釜利谷小地域防災拠点訓練(11月18日/釜利谷小/150人)寸劇</p> <p>(3) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動できるボランティアの育成や家族を含めた地域の支援者向け講座の開催 ・『精神障害者の基礎理解』(31年1月22日/区役所/11人) ・『当事者による講演会』(31年2月8日/区役所/20人) ・『施設職員、先輩ボランティアとのグループワーク』 (31年3月13日/区役所/18人) ・『施設見学と実習』(各施設/14人)</p> <p>(4) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会開催 ・『発達障害のある方について』(5月31日/区役所/54人) ・『精神科の理解～支援の観点から』(10月12日/区役所/43人)</p>
<p>地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28)</p> <p>【H30予算: 811】 【H30決算: 810】</p> <p>〔福祉保健課〕</p> <p>12</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心の確保を図りました。</p> <p>(1) 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制確保への支援を行いました。 30年度休日等歯科診療実施状況 72日間 201人 うち補助対象の国民の祝日と年末年始 20日間 138人</p> <p>(2) 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図りました。</p>



事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ 【重点】</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【H30予算:7,843】 【H30決算:8,821】</p> <p>〔総務課〕 〔福祉保健課〕 〔生活衛生課〕 〔こども家庭支援課〕</p>	<p>1 災害に強い地域づくりを進めるため、各防災関係団体とのネットワークを強化しました。また、地域防災拠点の運営強化・向上及び区民の防災意識の啓発を図りました。あわせて、風水害発生時における土砂災害対策の強化・充実も図りました。</p> <p>身近な地域で確実に医療を提供できる体制の充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を強化しました。</p> <p>また、発災時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図りました。</p> <p>(1) 地域防災拠点指導員養成訓練の実施 各地域防災拠点の機能強化を目的に、指導員養成訓練を実施しました。(8月18日、9月1日、9月8日 合計75名) また、過去に指導員訓練を受講した方を対象にしたフォローアップ研修も実施しました。(10月13日、10月27日 合計91名)</p> <p>(2) 地域防災拠点関係職員研修 地域防災拠点の運営強化のため、職員向け研修会を開催しました(5月16,17日、7月4,5日)。また、風水害時の避難所開設訓練も実施しました(8月)。</p> <p>(3) 津波対策事業 津波発生時の避難対策のため津波避難施設を活用した避難訓練を実施しました。(7月14日、10月14日)</p> <p>(4) 金沢区災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)への登録拡充 区内の事業所等に、災害時の応急活動に応援・協力していただき、地域防災力の強化・向上及び地域への浸透を図りました。</p> <p>(5) 区災害対策会議の開催 区防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情を踏まえた防災対策について検討しました。(11月8日)</p> <p>(6) LINKAI横浜金沢の救護活動支援 LINKAI横浜金沢に整備した災害時に使用する負傷者搬送用資器材を活用した訓練等を実施し、救援活動の向上を図りました。(7月18,24日)</p> <p>(7) 緊急時情報システムの運用 災害発生時など緊急時に、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムを運用しました。(7月29日、9月30日) また、新たに医師・薬剤師・Yナース・歯科医師に向けて、メールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムの運用訓練を実施しました(年2回)。</p> <p>(8) 金沢区災害医療連絡会議の開催 医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催しました。(3月12日)</p> <p>(9) 医療救護隊活動訓練 災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、医療救護隊活動訓練を実施しました。(1月13日)</p> <p>(10) ニューズペーパー発行 金沢区の防災情報や訓練状況を伝える医療救護隊員向けのニューズペーパーを発行し、情報共有や参加意欲向上を図りました。また、広報よこはま区版で災害医療に関する特集記事を掲載し、区民向けに周知しました。(3月)</p> <p>(11) 災害医療に関する環境整備 医療救護隊の活動等に必要な資器材等を整備しました。</p>

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ 【重点】</p>	<p>2 地域防災拠点における生活衛生上の問題に対応するための啓発を実施しました。</p> <p>(1) 災害時のペット対策 拠点運営委員会等において、災害時のペット対策を説明しました。ペットの飼い主に、災害時に備えたペットの健康状態等が記載できる「情報カード」を、窓口や動物病院等で配布しました。</p> <p>(2) 衛生ポスターの活用啓発 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐため、衛生ポスターの活用について、拠点訓練等において啓発しました。</p> <p>3 保育園・幼稚園職員を対象に災害対策研修を実施し、災害対策への意識を高めました。 保育園・幼稚園職員向け災害対策研修事業 金沢区の保育園・幼稚園職員を対象に、災害対策研修を実施しました。 (6月12日、11月27日 計87名) 災害時における保育園・幼稚園と区役所の情報共有手段を確立するとともに、それらを活用した情報伝達訓練を実施しました。 (年7回)</p>
<p>2</p> <p>災害時要援護者避難支援事業</p> <p>(事業開始:H23)</p> <p>【H30予算: 347】 【H30決算: 332】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会における支援対策を推進しました。</p> <p>(1) 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する手上げ方式の災害時要援護者名簿のほか、行政が保有する要援護者の情報を、必要な手順を経た上で協定締結により名簿を提供しました。</p> <p>(2) 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業(通年) 相談支援、用紙・封筒支給などの支援をしました。 《参考》 災害時要援護者支援事業 局配付予算額:1,320千円 決算額:1,255千円</p>
<p>3</p> <p>放置自転車対策事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【H30予算: 2,570】 【H30決算: 2,550】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、放置自転車の啓発活動を実施しました。 また、区内主要駅(京急富岡・金沢文庫・金沢八景)を中心に自転車等啓発活動員を配置するほか、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進しました。</p> <p>(1) 自転車等啓発活動員の配置 (4月1日～3月31日、京浜急行主要駅中心に年間延べ334回配置)</p> <p>(2) 自転車等放置防止推進協議会との協働 (京浜急行5駅で各駅年間3回実施) 《参考》 放置自転車対策事業(放置自転車撤去及び防止啓発活動の実施) 局配付予算額:9,622千円</p>

事業名等	事業概要
<p>セーフティタウンかなざわ 推進事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【H30予算: 4,456】 【H30決算: 4,438】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>4</p>	<p>「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全で安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進しました。</p> <p>(1) 新入学児童への防犯ブザーの贈与(4月/1,740個) 贈呈式(4月5日/釜利谷東小学校及び並木中央小学校)</p> <p>(2) 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンの実施 春(計147名参加):交通安全(4月6日/金沢文庫駅、4月10日/能見台駅) 夏(計158名参加):交通安全(7月11日/金沢文庫駅) 防犯(7月10日/京急富岡駅)</p> <p>(3) 自転車マナーアップ三世代大会の運営 (6月2日/金沢地区センター/8校72名)</p> <p>(4) 交通安全・防犯のつどいの開催 (8月10日/横浜市大シーガルホール/419名参加)</p> <p>(5) 交通安全シルバー大会の運営(9月)</p> <p>(6) 地域合同防犯パトロールの実施 (10月11日~20日、安全・安心まちづくり旬間/18自治会町内会、総勢419名)</p> <p>(7) シルバードライビングスクールの実施 (11月6日/横須賀ドライビングスクール/21名)</p> <p>(8) 飲酒運転大根絶キャンペーンの実施 (【再掲】12月11日/金沢文庫駅/112名参加)</p>
<p>安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【H30予算: 782】 【H30決算: 681】</p> <p>〔生活衛生課〕</p> <p>5</p>	<p>食の安全・安心や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の安全・安心な暮らしを応援しました。 犬等のペットの飼い主に対する適正飼育啓発を行い、住みやすいまちづくりに努めました。</p> <p>(1) 食品・環境衛生出前講習会の開催(随時受付) 30回 1,394人</p> <p>(2) 社会福祉施設等の給食施設を対象とした衛生支援(通年) 保育園等 67施設</p> <p>(3) ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施 ア 犬の飼育講習会の開催 12月7日/区役所会議室/25人 イ 犬の飼い主に対する相談室 5月30日、8月29日/区役所会議室/延べ2人</p> <p>《参考》関連事業 蚊媒介感染症サーベイランス事業(健康福祉局健康安全課事業) 蚊の捕獲とウイルス検査の実施(6月~10月)</p>

(6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
 [予算:16,971 決算:16,136]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>「区民サービス」推進事業 (事業開始:H6) 【H30予算:2,773】 【H30決算:2,954】 [総務課]</p>	<p>「区民サービス」の向上を推進するため、窓口や電話の対応マナー等の職員研修を開催するとともに、来庁者の利便性向上を図るため、庁舎内の改善を行いました。</p> <p>(1) 職員研修の実施 ア 窓口対応研修(7月～3月/区役所会議室) イ 人権啓発研修(11月～1月/区役所会議室ほか) (2) 人権啓発講演会の開催(3月)</p>
<p>広聴・相談事業 (事業開始:H6) 【H30予算:2,730】 【H30決算:2,723】 [区政推進課]</p>	<p>区民向けの相談として、法律相談・交通事故相談等の特別相談を行いました。</p> <p>特別相談事業(区民向け無料法律相談等)の実施(701件/年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法律相談(弁護士)…毎週月曜・木曜日 ・ 税務相談(税理士)…毎月第1火曜日(2月、3月を除く。) ・ 司法書士相談……毎月第1火曜日(司法書士) ・ 行政書士相談……毎月第3水曜日(行政書士) ・ 交通事故相談……毎月第1金曜日(市嘱託相談員) ・ 行政相談……毎月第2木曜日(総務省委嘱行政相談委員) ・ 公証相談(公証人)…毎月第2火曜日 ・ 民事調停相談……年3回(6月・9月・12月)
<p>広報区版等事業 (事業開始:H6) 【H30予算:6,468】 【H30決算:6,974】 [区政推進課] [福祉保健課]</p>	<p>「広報よこはま金沢区版」を毎月1日に発行しました。さらに、福祉保健センターの事業・日程、福祉・保健・医療施設情報等を掲載したお知らせを発行しました。</p> <p>また、金沢区の施策や事業PRに「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の普及・啓発を行いました。</p> <p>(1) 広報よこはま金沢区版の発行(毎月1日/90,000部) (2) 福祉保健センターからのお知らせの発行 (3月/広報よこはま金沢区版に折り込み) (3) ぼたんちゃんの活用 ・ぬりえの募集及び掲示(通年) ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出し ・地域や区主催イベントのチラシや資料等へのイラストの掲載</p>
<p>金沢区制70周年記念事業の推進 【重点】 (事業開始:H29) 【H30予算:5,000】 【H30決算:3,485】 [総務課]</p>	<p>区制70周年という節目の年である平成30年度を記憶に残る素晴らしいものとして祝いするため、区をあげて様々な記念事業を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 金沢区制70周年を祝う会(キックオフイベント)の開催(平成30年5月15日) 2 地域活動団体・企業・大学等の主催や区役所主催による70周年記念事業(約100事業)(平成30年5月～平成31年3月) 3 金沢区制70周年記念式典「新金沢公会堂完成記念式典」の開催(平成31年2月2日) 4 新金沢公会堂こけら落とし月間(15団体によるイベント開催)(平成31年2月) 5 区制70周年の啓発物品の製作 6 区民の代表者等で構成する「金沢区制70周年を区民協働で彩る実行委員会」の実施(7月27日、10月3日、3月7日)

事業名等	事業概要
<p>元気な地域づくり推進事業</p> <p>【H30予算: 4,439】 【H30決算: 2,606】</p> <p>〔地域振興課〕 〔福祉保健課〕</p> <p>1</p>	<p>地域の抱える課題が多様化・複雑化している中で、自治会・町内会、民生委員児童委員、商店街、企業、NPOボランティア団体等地域で活動する様々な団体が連携して取り組むことが必要になっています。活動のきっかけづくりや少子高齢化等の様々なテーマの活動の支援を行いました。また、金沢区地域福祉保健計画の着実な推進を図るために、第3期金沢区地域福祉保健計画に掲げる地域福祉の推進及び健康増進を目指した活動に対して支援をしました。</p> <p>更に、地域の活動をつなげる場として、区役所と協働して地域が実施している地区推進連絡会が、さらに充実できるよう支援をしました。</p> <p>(1) 金沢区福祉保健活動促進事業 第3期金沢区地域福祉保健計画を推進するために、区民が主体的に行う活動に対して、事業経費の一部補助を行い、事業を支援しました。 ・年間4回以上の活動を行う団体(上限額 100千円) ・年間4回未満の活動を行う団体(上限額 50千円) *申請受付(4~5月)/審査及び選定(7月4日)/補助金交付7月13日) <<金沢区福祉保健活動促進補助金交付団体一覧>> ・まな板の会(男性料理教室)(シーサイド地区) ・U-Youカフェ実行委員会(シーサイド地区)</p> <p>(2) 金沢区民活動センターつながりステーション運営事業 コミュニティ・サロンの相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を支援しました。</p> <p>(3) 金沢区地域ネットワーク支援事業 地域課題の解決に向け、地域の団体が連携して取り組む事業に対して、補助金を交付し、ネットワークの輪を広げました。 <<金沢区地域ネットワーク支援事業補助金交付団体一覧>> ●地域のつながりづくりコース(4団体合計:1,013千円) ・これからの並木を創る会(金沢シーサイドタウン) ・あおぞらふれあいまつりin谷津実行委員会(金沢中部) ・サニーアベニュー(金沢シーサイドタウン) ・パークタウンきずなの会(釜利谷) ・ことほプロジェクト(金沢中部) ・柴マリン地区ネットワーク支援協議会(金沢南部) ●きっかけづくりコース(3団体合計:272千円) ・マリンシティ金沢文庫自治会(金沢南部) ・e-阿王ヶ台(釜利谷) ・柴マリン民生クラブ(金沢南部)</p> <p>(4) 地域の団体交流会「地域づくり金沢フォーラム2018」 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援しました。 3月7日開催 86人参加</p> <p>(5) 地域デビュー応援講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動するためのきっかけづくりを行う講座を開催しました。</p> <p>(6) 区民活動ステップアップ講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動している区民のスキルアップを図る講座を開催しました。</p> <p>(7) 地区推進連絡会支援事業 職員向け研修を実施(11月~2月、150人参加) 地区別資料集の更新</p>

事業名等	事業概要
<p>協働の「地域づくり大学校」事業</p> <p>【H30予算: 1,000】 【H30決算: 941】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>2</p>	<p>地域で活動する方々と区役所等職員と一緒に学び合い、区内外の自治会町内会等の特徴的な取組や地域活動に求められるノウハウ等を学ぶ講座を実施し、地域課題を解決する力をもった人材の育成を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名称「平成30年度地域づくり塾かなざわ」 ・対象:区内自治会・町内会及び地区社協、区民活動センター、地域ケアプラザから受講生として推薦された方、区役所、区社協、地域ケアプラザ職員等 ・内容:まちづくりに関する講座、事例の紹介、フィールドワーク等 <p><全3講> 第1講 11月9日～第3講12月14日 32人受講</p>

■平成30年度 区局連携促進事業

事業名等	事業概要
<p>金沢臨海部産業活性化推進事業 (経済局)</p> <p>【H30予算: 8,500】 【H30決算: 5,331】</p> <p>〔区政推進課〕</p> <p>1</p>	<p>横浜を代表する産業拠点として、LINKAI横浜金沢（金沢臨海部産業団地）が一層発展することを目的として策定された「金沢臨海部産業活性化プラン」を推進するため、企業集積や人材確保に向けた情報発信やプランの具体化に向けた取組を地元団体や企業、大学等と連携しながら進めました。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1) 推進組織の運営支援 地元団体と本市で29年度に設立した「LINKAI横浜金沢活性化推進会議」の運営を引き続き支援しました。</p> <p>(2) 地域ブランディング（LINKAI横浜金沢）の展開 ・「LINKAI横浜金沢」の名称を広め、更に身近に感じられるPRツール等を作成しました。 (局と連携し、プロモーションビデオを製作し、テクニカルショウヨコハマ2019で放映しました。)</p> <p>(3) プランに盛り込んだ施策の具体化検討、推進 プランに盛り込んだ事業について、引き続き地元団体とともに具体化を進めました。</p> <p>○30年度推進テーマ</p> <p>①職住近接 ・「並木ラボ」活用による地域へのPRとしてイベントを実施しました。 『ココチャレウィークイベント』 テーマ:地元で働こう!～金沢シーサイドタウン×LINKAI横浜金沢～ イベント内容:就労応援プチセミナー LINKAI横浜金沢企業との座談会 等 実施期間:11月19日～22日(4日間) 参加者:約140組 ・並木ラボへのLINKAI横浜金沢企業の求人情報の発信等を行いました。</p> <p>②健康経営の推進 ・LINKAI横浜金沢ウエルネスセンターを開設し、健康経営等に関するセミナーを6回開催しました。 ・横浜健康経営認証の取得を推進しました。(認証期間2019年4月1日～2021年3月31日) 区内2事業者→26事業者</p> <p>③企業間連携の推進 他都市事例分析、エリア内企業による共同開発の可能性等を検討しました。</p>

事業名等	事業概要
<p>2</p> <p>緊急時情報システム運用試行事業 (総務局)</p> <p>【H30予算: 884】 【H30決算: 862】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>クラウド電話を活用した緊急時情報システムを運用し、災害発生時など緊急時に、自治会町内会等に対して迅速かつ確実な情報の伝達及び収集を行いました。</p>
<p>3</p> <p>金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組 (都市整備局)【新規】</p> <p>【H30予算: 5,000】 【H30決算: 5,000】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりについて、金沢区全体の視点から課題の整理を行い、区心部に求められる機能やサービス、郊外区での働き方なども含めた区心部のあり方について関係機関と連携しながら検討を進めました。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1) 課題整理・区心部のあり方検討 平成29年度に実施した類似事例調査の結果を踏まえ、統計データ、ヒアリング、WEBアンケートなどにより、金沢区心部のまちづくりにおける課題と可能性を整理し、まちづくりの指針案を作成しました。</p> <p>(2) 関係機関との連携 7月にまちづくりに関する協定を締結した京浜急行電鉄をはじめとした交通事業者などと意見交換を行いました。</p> <p>《参考》 局予算額: 【予算】1,000(千円) / 【決算】596(千円) (都市整備局企画課)</p>
<p>4</p> <p>金沢八景駅東西自由通路におけるポスターケース(掲示板)の整備 (都市整備局)【新規】</p> <p>【H30予算: 10,000】 【H30決算: 1,904】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>金沢八景駅東西自由通路の開設に合わせ、区の魅力を情報発信するためのポスターケースを整備しました。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1) ポスターケースの整備 東口改札前2基 (W900mm×H2,000mm×D203mm)</p> <p>(2) イベント周知ポスター等の掲出による区の魅力発信 3月10日より八携協定メンバーによる運用開始</p>

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>環境未来都市 横浜「かなざわ八携協定」の 推進</p> <p>【H30予算: 1,035】 【H30決算: 1,095】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>大学・産業・UR等と連携した持続可能な郊外住宅地再生の推進</p> <p>(1)お試し居住 LINKAI横浜金沢に勤務する従業員を対象に金沢シーサイドタウン地区での「お試し居住」を実施しました。 ・第1期(7月21日～8月5日/シーブリーズ金沢/2組) ・第2期(8月11日～8月26日/シーブリーズ金沢/2組)</p> <p>(2)金沢シーサイドタウン地区でのエリアマネジメント 横浜市立大学が主体となって「横浜金沢シーサイドエリアマネジメント協議会」を立ち上げ、横浜市立大学の研究事業である地域貢献活動支援事業に係る協定を締結しました。</p>

2

令和元年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

(1)金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

[元年度:6,481 30年度:7,192]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>クリーンタウン推進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R元予算:1,188】 【H30予算:2,020】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>これまでのヨコハマ3R夢プランによる区民との協議の成果を礎に、豊かな環境を後世に引き継ぐことを目的として、分別・リサイクルはもちろんのこと、環境に最もやさしい「リデュース（発生抑制）」の取組を進めることで環境負荷の低減を図ります。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢（スリム）プラン普及・啓発活動の実施 (一般廃棄物処理基本計画)</p> <p>ア 「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (4月5日/新入生オリエンテーション、10月/学園祭、適宜実施)</p> <p>イ 「ヨコハマ3R夢出前教室」(随時/保育園児・小学生対象)</p> <p>ウ プラスチック対策啓発キャンペーン (6月1日イオン金沢八景・6月8日イオンシーサイド・6月26日金沢文庫駅西口)</p> <p>エ 「海の公園海開きクリーンアップ」(7月13日/海の公園)</p> <p>オ 「ビーチスポーツフェスタクリーンアップ」 (7月27日、8月3日/海の公園)</p> <p>カ 「金沢まつり花火大会」分別啓発排出指導(8月24日/海の公園)</p> <p>キ 「金沢まつり花火大会」翌日早朝クリーンアップ(8月25日/海の公園)</p> <p>ク 「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」(5月30日/金沢文庫駅西口) (9月/シーサイドライン4駅<鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>) (11月/大好きヨコハマきれいなまちに クリーンアップキャンペーン<金沢文庫駅>)</p> <p>ケ 「金沢まつりいきいきフェスタ」 食品ロス・分別啓発及び苗木の配布・フードドライブの実施 (10月/海の公園)</p> <p>コ 「環境施設見学会」(7月11日)</p> <p>サ 「マイバック・生ごみ食品ロス」普及・啓発(随時/区内大規模店舗)</p> <p>シ 「リユース文庫(古本の再使用)の取組」(随時)</p> <p>ス 「土壌混合法講習会」の開催(隔月)</p> <p>セ 「外国人向け3R夢啓発」(9月/金沢国際交流ラウンジ日本語教室)</p> <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施(11月) ・参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、 関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、 横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、横浜市立大学 環境サークルStep Up↑、富岡並木ふなだまりgionbune公園愛護会 マイタウン金沢八景プロジェクト学生会HAKKEY+等</p> <p>(3) 不法投棄防止対策(通年) 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理</p> <p>(4) 実感して見隊エコ探検ツアーの開催 (7月25日/プレパーク栄・資源循環局金沢工場) 環境関連施設の見学・体験を通して、環境行動の大切さや企業(施設) の取組を学び、地域・家庭・学校で環境やエコを考え実践していくうえでの一助とします。</p>
<p>金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R元予算:3,200】 【H30予算:2,700】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>2</p>	<p>高齢化の進展や若い世代の転出等により、空き家や空き室が増え、また、商店街でも休業する店舗が増加している傾向があります。</p> <p>そこで、これらの空き家、空き室、空き店舗等を、家の中に籠りがちな高齢者等が地域で気軽に集い、健康相談やお茶を飲みながらおしゃべりできる場所、乳幼児の養育者たちが交流できる場所、地域のコミュニティサロン等として活用する事業を応援します。</p> <p>(1) 新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援します。</p> <p>(2) 活動内容の拡充等に伴う施設整備費用や新たな取組を行う場合等必要な運営経費の補助を行い、団体の育成を図ります。</p> <p>(3) 事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの助言を得られるよう支援します。</p>

事業名等		事業概要
3	<p>金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進 (事業開始:H29)</p> <p>【R元予算: 1,093】 【H30予算: 1,439】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>少子高齢化や防災など金沢区が抱える地域課題を効果的かつ効率的に解決するためにはデータに基づく政策立案を行っていく必要がありますが、そのために、ICTを利用して課題の見える化や効率的な情報共有を行います。</p> <p>また、ICTを活用し、地域の思い出を保存してこれを公開し、地域の皆様等に自由に活用してもらうなど地域の活動支援を行っていきます。</p> <p>(1) GISを利用した地域支援マップの整備利用推進 地域支援チームが地域の活動をより効果的に支援できるよう、各種の統計情報や区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザなど地域支援チームの各メンバー等が持ち寄った地域情報を電子地図情報として共有し、継続して活用できるよう地域支援マップの仕組みづくりを進めます。 ・地域支援に役立つ統計情報等を地域支援マップに登録 ・利用促進のための研修などを開催</p> <p>(2) 金澤写真アルバム事業 金沢区が保有する古い写真等を地域との共有財産としてオープンデータ化するとともに、区民の皆様からご提供いただいた写真等も掲載することで、未来へつなぐ地域アーカイブを創ります。 ・金澤写真アルバムの運用 ・区民の皆様などからご提供いただいた写真等を登録</p> <p>(3) オープンデータ事業 大学、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区役所など、多様な主体が相互に連携しつつ、データに基づいて政策を立案して地域課題を解決していくため、オープンデータの活用を進めていきます。</p>
4	<p>文化施設機能整備検討事業 【重点】 (事業開始:新規)</p> <p>【R元予算: 1,000】 【H30予算: 0】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>金沢八景駅前の市有地(約800㎡)を対象に、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討します。</p> <p>(1) 区内及び近隣市区における文化活動施設の利用状況調査 (2) 文化活動団体へのヒアリング(12団体) 団体概要、日頃の活動状況、発表会等の対外活動状況、課題など (3) 金沢区内に整備すべき文化施設機能・規模及び整備候補地の検討</p> <p>《参考》 局配付予算額: 1,000千円(都市整備局市街地整備調整課)</p>

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
 [元年度:32,196 30年度:26,289] (単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>Campus Town Kanazawa 推進事業 (大学の活力を生かした まちづくり)</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R元予算:1,579】 【H30予算:1,225】</p> <p>【地域振興課】 【総務課】</p> <p>1</p>	<p>関東学院大学横浜市立大学との連携を強化することで「大学の知恵」「大学生の行動力」「大学の充実した施設」を生かし、活力に満ちたまちづくりをすすめます。</p> <p>(1) 大学生が行う地域活動等の事業への補助金交付 補助金以外にも区役所からアドバイス等の支援を行います。 ・募集:5月～ ・審査会:6月開催 ・活動報告:3月</p> <p>(2) 障害者福祉施設との連携 横浜市立大学における障害者福祉施設の製品販売(パン)</p> <p>(3) キャンパスタウン金沢普及・啓発 広報よこはま金沢区版への掲載や、横浜市立大学ボランティア支援室、関東学院大学社会連携センターとの連携により、本事業の取組をPRします。</p> <p>(4) 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学:5人 横浜市立大学:5人</p> <p>(5) 地域と大学・学生による連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携を推進します。</p> <p>(6) 地域づくり金沢フォーラムの開催 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。</p> <p>(7) こどもプログラミング教室の開催(8月) 横浜市立大学と連携して、小学生を対象とした簡単なプログラミングが体験できる教室を大学で開催しました。</p>
<p>金沢発!「地元企業活性化」 大学連携プロジェクト事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R元予算:1,000】 【H30予算:450】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>2</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と連携して、地元企業の活性化に向けた取組を行います。</p> <p>(1) 学生と企業の交流会等の実施【経済局からの区配予算により実施】 ア 「Kanazawa Cross Meeting」(地元企業と学生の交流会) 地元企業と区内大学生の交流会を実施します。学生にとっては「身近な地元企業の魅力を知り、働くことを考えるきっかけの場」として、企業にとっては「これから就職活動等の時期を迎える学生の考えに触れることができる場」として、直接交流し、意見交換を行う機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図ります。(11月8日開催予定) イ 「プレミアム探検ツアー in LINKAI横浜金沢」 大学生や区民の方が、実際に現場を訪れる機会として、企業・工場の見学会を行います。 LINKAI横浜金沢に集まる多様な企業の魅力を感じてもらい、キャリア教育、就職・就業支援等に役立てます。(2月頃) ウ 関東学院大学でのLINKAI横浜金沢に係る講義 LINKAI横浜金沢に関する学生の理解を深め、「Kanazawa Cross Meeting」や「プレミアム探検ツアー」の参加を促し、LINKAI横浜金沢の認知度向上を図るため、関東学院大学で講義を行いました。 (6月7日、7月25日開催 横浜市工業会連合会榎本英雄会長による講演) ≪参考≫ 局配付予算額:500千円(経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(2) Aozora Factoryを通じた魅力発信 【経済局からの区配予算により実施】 地元企業や大学と連携して体験型ワークショップ「Aozora Factory」を開催し、企業間連携やプラットフォームの構築による「つながりづくり」や魅力的な資源の再発掘に取り組みます。(10月12日) ≪参考≫ 局配付予算額:1,000千円(経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(3) テクニカルショウヨコハマへの出展 毎年2月に開催されるテクニカルショウヨコハマにおいて、「横浜市ブース」を所管する経済局等と連携し、「LINKAI横浜金沢」の情報発信、PRを行います。</p>

事業名等		事業概要
3	<p>旧川合玉堂別邸（園庭緑地） 保全活用事業</p> <p>（事業開始：H15）</p> <p>【R元予算：1,300】 【H30予算：2,300】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>旧川合玉堂別邸の更なる活用に向けて、区民と協働しながら、取組を進めます。</p> <p>(1) 保全活用 開園等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期開園を実施します。（毎月第1土曜日） （4月～8月/計183名（イベント及び特別開園を除く。）） ・「野点」や「音楽会」等のイベントや紅葉の時期にあわせた特別開園を実施します。（野点/5月4日/390名） ・見学団体の受け入れを実施します。 （4団体/計80名） ・季節に応じた定期的な維持管理を区民と協働しながら実施します。 <p>(2) 普及促進 今後の活用に向けて、区民と協働しながら、PRを行います。</p>
4	<p>金沢区観光振興事業【重点】</p> <p>（事業開始：H16）</p> <p>【R元予算：15,263】 【H30予算：10,062】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進します。</p> <p>(1) 横浜金沢観光協会支援事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、観光の振興に向けて各種イベントを実施しており、観光事業の振興を図るため、運営補助を行います。 ア 事務局長(令和元年度より専任化)・嘱託・アルバイト雇用費及び事務費 イ 事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜金澤七福神御開帳・スタンプラリーの実施（1月） ・どんど焼きの実施（1月/海の公園） ・金沢ブランド事業の実施（普及啓発・販売） ・フォトコンテスト事業の実施（募集（3月）・審査・表彰・展示（表彰（6月7日）・展示（6月4日～10日）） ・広報誌発行(年4回) <p>(2) 観光プロモーションの強化 金沢八景のまちびらきを契機に、関係機関と連携しながらプロモーションの更なる強化を図ります。</p>
5	<p>歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業</p> <p>（事業開始：H25）</p> <p>【R元予算：1,060】 【H30予算：860】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらう、地域への親しみや愛着を深めるために、歴史に関する講演会や、区内の小学校在所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張講座などを、歴史に関する連携協定を締結している県立金沢文庫や市ふるさと歴史財団（市歴史博物館）と連携して実施します。</p> <p>(1) 子どもの頃から地域が大好き！子ども向け歴史啓発事業 県立金沢文庫との連携で、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する事業を行います。</p> <p>(2) むかし体験授業 市ふるさと歴史財団（市歴史博物館）と連携して、区内の小学校在所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業を実施します。</p> <p>(3) いつまでも地域を愛する！おとな向け歴史啓発事業 金沢の歴史を伝えるリーフレットの増刷及び県立金沢文庫と連携した講演会を実施します。</p>

事業名等		事業概要
6	<p>金沢まつり事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 8,000】 【H30予算: 8,000】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和元年度で45回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助します。</p> <p>第45回「金沢まつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会の開催：(8月24日/海の公園) (7月26日/第2回実行委員会開催) ・いきいきフェスタの開催：(10月19日/海の公園)
7	<p>地域文化振興・伝承事業 (事業開始:H10)</p> <p>【R元予算: 3,994】 【H30予算: 3,392】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>金沢区独自の地域歴史・文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援します。 また、金沢区の貴重な伝統・文化を次代を担う子ども達に伝える文化伝承事業を実施します。</p> <p>(1) 第22回称名寺薪能の開催(5月3日/称名寺境内/来場者1,269名) 薪能の実行委員会に対し補助支援 ライトアップの実施(4月27日～5月6日/来場者2,133名)</p> <p>(2) 金沢区民文化祭の開催 区民の公募による作品展や、音楽・舞踊の公演を実行委員会形式により実施</p> <p>(3) 文化振興・伝承事業の実施</p> <p>ア 「海水からの塩づくり体験」と「塩の道」を歩く (7月27日台風のため中止。8月3日 11人)</p> <p>イ 出張能講座(区内小学校対象)</p> <p>ウ 海苔づくり体験</p> <p>エ ピアノコンサート</p>

(3)すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

[元年度:19,736 30年度:16,940]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>地域子育てネットワーク事業 (事業開始:H18) 【R元予算:2,798】 【H30予算:1,659】 【こども家庭支援課】</p>	<p>「金沢区子育て支援の協働の指針」を推進するため、地域、関係機関、ボランティア、行政が子育ての課題を共有しながら指針に沿ったそれぞれの役割を発揮できるよう支援します。 また、発達障害児の理解を深め、養育者の障害受容や仲間づくりを支援し、育児不安を軽減します。</p> <p>(1) 健やか子育て連絡会(事務局 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) 「子育て支援の協働の指針」に基づき、地域、関係機関、行政がそれぞれの立場で、子育てに関する取組の活性化や連携の強化を図ります。 ア 連絡会 ・全体会 2回/年 6月6日 46人 ・事務局会議 4月25日 ・事前会議 3回/年 5月15日 15人 ・地区別健やか交流会 8回/年(8地区) 1地区開催済 イ 子育て支援者向け研修会 1回/年 ウ いきいきフェスタへの出展 10月19日 エ キラキラMAP改訂 4月 6,000部発行</p> <p>(2) 子育て実態調査 子育てしやすい街づくりを目指して、子育て世代の実態を把握し、新たな「子育て支援の協働の指針」の取組につなげていきます。 対象 4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診 対象児の養育者2,000人(5月～8月上旬) 8月5日現在回答率 52.8% 方法 インターネット調査・郵送等</p> <p>(3) 発達障害児ネットワーク事業 ア 自立支援協議会児童部会 区、関係機関による連絡会及び発達障害児支援の充実を目的とした研修等を開催します。 ・児童部会 2回/年 6月10日 22人 ・研修 2回/年 ・日中通所先見学会 ・放課後等デイサービス事業所勉強会 ・障害児支援MAP作成(1000部) イ 療育センター連絡会 2回/年(7月、3月) 療育センターと区職員が発達障害児に関する情報を共有し、課題に取り組むための連絡会を開催します。 7月12日 12人 3月13日実施予定</p>

事業名等		事業概要
2	<p>子育て応援事業【重点】</p> <p>(事業開始:H9)</p> <p>【R元予算: 7,382】 【H30予算: 1,997】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>養育者の孤立感や育児不安を軽減し、子育てに関する情報提供やプレパパ・プレママ教室の開催等、様々な子育てに関する支援を行います。</p> <p>(1) 金沢区子育て応援リーダーの配置【新規】 区と地域子育て支援拠点「とことこ」の協働による子育て施策をさらに推進するため、「とことこ」に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域子育てネットワーク事業や児童虐待発生予防の取組を強化します。 ・ネットワーク強化(4月～6月):施設訪問13件、関係機関会議出席11件、人材育成(学生受け入れ)2件 ・虐待発生予防(4月～6月):幼稚園教諭CSP普及啓発講座出席、要保護児童対策地域協議会出席</p> <p>(2) プレパパ・プレママ教室(年24回) 妊婦とその家族を対象に、育児体験や妊娠・出産・子育てについての基礎知識を学ぶ場として地域子育て支援拠点に委託し実施 4月～6月 6回 90人</p> <p>(3) 母乳育児相談(年36回) 卒乳までの乳房ケアを含めた個別相談を実施 4月～6月 9回 45人</p> <p>(4) 地域育児教室(年128回) ア 第1子対象(12会場年120回) 4～6月 養育者153人 子148人 ・子育てのポイントやアドバイス等の「育児相談」 ・養育者自身の健康を見直すための「出前健康講座」 ・赤ちゃんと一緒にできる体操等 イ 第2子対象(5会場年8回) 4～6月(2会場実施) 養育者11人 子16人</p> <p>(5) 育児サークルへ支援 養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換や交流、子育て支援者による集団遊びの提供等を行います。 ア サークル連絡会全体会 年1回 6月17日13人 イ 方面別連絡会(5地区) 年11回</p> <p>(6) 一時託児推進事業 ア 乳幼児健診等で利用する託児室の管理</p>
3	<p>気軽な広場で子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 1,569】 【H30予算: 1,469】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供します。地域子育て支援拠点スタッフやボランティアスタッフなど支援者と養育者がつながることで、養育者を多面的に支援しています。</p> <p>(1) 出前型親子の居場所事業 地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう、身近な公園を活用し、親子の交流や子どもの外遊びを促す取組を地域子育て支援拠点の出前広場として実施しています。 (公園10か所/合計50回) 4月～6月 16回実施(1回雨天中止) 大人149人 子ども145人</p> <p>(2) 気軽に子育て広場事業 アピタ金沢文庫店内に設置された「こどものあそびば」を活用し、気軽に親子が立ち寄り、交流できる親子の居場所を実施します。あそびばでは、地域子育て支援拠点スタッフによる相談や、子育て関連情報の提供等も行なっています。 【概要】 ・場所:アピタ金沢文庫店内 こどものあそびば ・実施日:週3回 水・金・火または土 12:30～14:30 ・内容:子育てパートナー、子育てサポートシステム等の相談、手遊び・絵本の読み聞かせ等 4月～6月 36日実施 大人432人 子ども461人 相談157件</p>

事業名等	事業概要
<p>保育所による子育て支援事業 (事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 2,024】 【H30予算: 1,560】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の親子等に対し、保育所内外で様々な子育て支援の取組を行います。また、中・高・大学生等に乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供します。 また、保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修を実施します。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 保育所において、地域の親子等に向けた様々な子育て支援の取組を実施することで、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての機能を強化します。 ア 市立保育所体験給食事業 イ 市立保育所施設開放推進事業 ウ 市立保育所絵本貸出事業 ・4～6月 延べ251人、貸出冊数 468冊 エ 金沢区あかちゃんの駅事業 (36園) 区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図ります。 ・4～6月 延べ1,081人、登録園数 36園</p> <p>(2) 出張型保育所子育て支援事業 保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催します。これにより、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRします。 ア 商業施設等での出張保育イベント ・実施日・回数 施設により月1回又は年2回 アピタ金沢文庫店 (毎月第2木曜) イオン金沢八景店 (毎月第4月曜) ビアレヨコハマ (6月19日、2月19日) イトーヨーカドー能見台店 (5月27日、11月11日) ・4～7月 延べ738人、37園 (4店舗合計) イ いきいきフェスタでの出張保育イベント</p> <p>(3) 次世代育成推進事業 将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、保育所を活用して、乳幼児に触れたり、区内保育施設について学ぶ機会を提供します。 ア 市立保育所による次世代育成推進事業 ・対象者：地域の中・高・大学生等 ・内容：保育所でのボランティア活動、実習体験、保育士による職業講話 イ 公私保育園の連携による保育講座【新規】 ・対象者：関東学院大学の保育履修学生等 ・内容：区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供します。 ・金沢区や保育施設の特色を学べる講座の開催 (6月24日) 学生参加人数29人、参加園27園 ・リーフレットによる周知 (各保育施設の保育内容やボランティア窓口等をPR)</p> <p>(4) 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業 対象者：保育園・幼稚園、放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ職員 回数：年2回 (11月21日ほか)</p> <p>《参考》 市立保育所地域子育て支援事業 局配付予算額：2,438千円</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>乳幼児期からの健康づくり事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R元予算:1,582】 【H30予算:1,524】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の予防を図ります。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。</p> <p>(1) 「ごっくん離乳食教室」の開催 (4回/金沢区役所/離乳食を始める頃の児と保護者105組) 栄養士による講話と調理実習、試食、歯科衛生士による講話と個別相談</p> <p>(2) 「ぱくぱく幼児食教室」の開催 (1回/金沢区役所/1歳4か月～2歳児と保護者18組) 栄養士による幼児食の講話と試食、外来講師による親子体操</p> <p>(3) 「歯ぴか教室」の開催 歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、ブラッシング実習、唾液テスト、外部講師による親子体操(すくすく歯ぴか教室のみ)</p> <p>①すくすく歯ぴか教室 (4回48組/14か月未満で歯が2本以上生えた児と保護者)</p> <p>②就学前の歯ぴか教室～6歳白歯を守ろう編～ (8月、12月、3月実施/金沢区役所/4～6歳の未就学児と保護者)</p> <p>(4) 「食育普及事業」</p> <p>①食育月間イベント (6月6日/金沢区役所/おおむね3歳～小学校2年生 児童100人 保護者75人) 乳幼児向け食育と子育て世帯向け健康啓発を目的にランチョンマット作り、箸で豆運びゲーム、保護者向け歯科啓発等</p> <p>②3歳児健診での食育講座 (8回413組/金沢区役所/3歳児健診参加親子)</p> <p>③レシピ集の作成</p> <p>《参考》関連事業 乳幼児食生活相談事業(健康福祉局保健事業課) 「もぐもぐ離乳食教室」(年12回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)</p>
<p>6</p> <p>DV専門相談事業 (事業開始:H17)</p> <p>【R元予算:1,791】 【H30予算:1,813】</p> <p>[こども家庭支援課]</p>	<p>DVに関する弁護士、心理カウンセラー等の専門相談を実施します。</p> <p>(1) 法律相談 24回/年 10人(4月～6月) (2) 心理相談 12回/年 1人(4月～6月) (3) DV相談 97件(4月～6月)</p>

事業名等	事業概要
<p>ほめる・つたえる・のばす金沢 区子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H29)</p> <p>【R元予算: 2,590】 【H30予算: 1,934】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>関係機関が協働して、それぞれ強みを生かして、虐待の予防や回復を目指すプログラムである「コモンセンス・ペアレンティング」(以下CSP)の育児法を地域全体に広めていきます。また、強い育児不安、発達の偏り等による児への対応困難さを抱える養育者に対する支援を強化します。</p> <p>(1) CSPの普及と理解</p> <p>ア CSP幼児版初級指導者フォローアップ講座 (年4回 ①5月30日 13名、②9月、③12月、④2月) 地域のサロンや支援者会場等でCSPに基づいた助言ができる指導者を児童家庭支援センター、地域子育て支援拠点と協働して支援する。 対象 CSP幼児版初級指導者 内容 スキルの維持、上級指導者養成に向けた研修</p> <p>イ CSP子育て関係機関向け講座(6月28日 73名) 区内幼稚園教諭向けにCSPを紹介する講座を開催。</p> <p>ウ CSP養育者向け支援 (ア) 養育者向け講座(①7月1日 65名、②11月予定) 対象 育児不安の強い養育者、虐待のリスクの高い養育者等 内容 CSPを紹介 (イ) CSPの周知 CSPを紹介するリーフレット5,000部作成。乳幼児健診やCSP講座の場で、養育者、子育て支援者へ配布。 (ウ) CSP関係機関連絡会(年2回、①5月16日、②2月予定) 区、子育て支援拠点、児童家庭支援センターで、CSP啓発に向け役割の確認と連携を行う。</p> <p>(2) 個別カウンセリング(年12回) 育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングにより、感情のコントロール等の具体的な対応方法を学び実生活に活かすことで虐待の予防や重症化を防止します。 4月～6月 3回 子: 6人 母: 5人</p> <p>(3) 発達障害児サポート事業 発達に偏りがある児等への養育者の対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催します。</p> <p>ア 親子教室 乳幼児健診等でフォローが必要な児を対象に開催 (1コース6回 3コース/年) 春コース(6月～7月) 参加親子 10組</p> <p>イ 保育園と協働した個別支援(1コース4回、12コース/年) 発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して行ける身近な場(金沢さくら保育園、並木保育園、南六浦保育園)で開催します。 3コース(5～6月) 参加親子 9組</p>

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

【元年度：18,080 30年度：15,320】

(単位：千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>地域振興事業 (事業開始：H6) 【R元予算：2,439】 【H30予算：2,373】 〔地域振興課〕</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会と連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、住みやすい金沢を目指します。</p> <p>(1) 区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催 (8月、12月除く毎月開催)</p> <p>(2) 区町内会連合会定例会情報の発信 区町内会連合会定例会終了後、全自治会町内会へ資料を配送</p> <p>(3) 新任自治会町内会長研修会、地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(5月～6月) 1回目 5月25日：21人参加 2回目 5月29日：28人参加 ※ 土曜日に補助金申請の相談・受付を実施 5月25日(相談10件内7件受付)、6月8日(相談9件内8件受付)</p> <p>(4) 自治会町内会長感謝会(2月) 自治会町内会長の日々の御活動に対し、感謝の意を表するため、感謝会を開催。永年勤続の自治会町内会長へ区長から感謝状を贈呈。(市長表彰は、全区一斉に市長公舎で開催)</p> <p>(5) 自治会町内会加入促進(通年) ・自治会町内会の加入・設立等の相談 ・自治会町内会への入会届の取次ぎ ・転入の手続きをされた方に自治会町内会加入促進パンフレットを配布</p>
<p>2</p> <p>多文化共生推進事業 (事業開始：H23) 【R元予算：1,124】 【H30予算：1,006】 〔地域振興課〕</p>	<p>外国につながる子ども達への日本語学習支援教室を引き続き開催し、子ども達の初期の日本語学習を支援します。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間：通年(週4回) ・実施場所：並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、青少年交流ステーション・かなざわ ・対象：日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・支援者：日本語学習支援ボランティア ・実施方法：業務委託 ・事業実施者：金沢国際交流ラウンジボランティア会</p> <p>(2) カナガワビエンナーレ国際児童画展金沢区巡回展の開催 ・会期：12月10日～12月15日 ・会場：金沢公会堂多目的室</p> <p>《参考》 ・金沢国際交流ラウンジ運営委託費 区民利用施設管理費：予算額7,420千円 ・コーディネーター及び窓口スタッフ人件費予算額 局配付予算額：660千円(国際局)</p>

事業名等		事業概要
3	<p>スポーツ振興事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算:2,490】 【H30予算:3,579】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援します。</p> <p>(1) 金沢区体育協会への事業支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に金沢区体育協会が実施する各種事業を支援 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行ほか</p> <p>(2) 第49回ロードレース及び第29回小学生駅伝大会の補助支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民の運営により開催 (2月11日/海の公園・八景島/小学生～一般)</p> <p>(3) その他区内で開催される大規模スポーツイベントの開催支援</p> <p>《参考：ラグビーワールドカップ2019・東京2020オリパラ関係》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーPR展示 (4, 5, 9月/区庁舎、6～11月/区民利用施設巡回) ・オリンピック講演会 (7月5日/横浜市立大学シーガルホール 180人) ・ラグビーパブリックビューイング (8月3日/金沢公会堂/250人)、(10月13日/金沢公会堂) ・ラグビー講演会 (8月18日/金沢公会堂 1350人) ・パラリンピック講演会 (11月30日/金沢公会堂) ・オリパラ展示 (12月/区庁舎)
4	<p>区民活動支援事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算:3,336】 【H30予算:3,086】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。</p> <p>(1) 市民活動サポート補助事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付 (4団体)</p> <p>(2) 金沢区民活動センター“ゆめかもん”の運営 市民活動に関する相談や情報提供、講座や交流イベントの開催を通して市民活動への支援を行うセンターを運営</p> <p>(3) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供</p> <p>ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施</p> <p>イ 生涯学習交流会 (フォーラムKANAZAWA) の開催支援 様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに相互の交流を深めるイベントの開催を支援 (11月16日/金沢区役所・金沢公会堂・泥亀公園)</p> <p>(4) 区民活動協働推進事業 金沢区民活動センターを中心に、区内の区民利用施設・コミュニティサロン (地区センター、コミュニティハウス、スポーツセンター、地域ケアプラザ、つながりステーション等) とともに、個人や団体との協働により活動活性化を推進</p> <p>(5) 青少年地域交流事業 (金沢区土曜塾) 子ども達と地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>金沢区地域福祉保健推進事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【R元予算:1,308】 【H30予算:1,029】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>1 地域福祉保健推進関連</p> <p>第3期金沢区地域福祉保健計画の理念である、『誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり』を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進します。</p> <p>また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、分野の枠を超えて、地域に寄り添いながら、地区別計画の推進を支援します。</p> <p>その他、区内の地域ケアシステムの推進のため、福祉・保健・医療等の関係団体がそれぞれの活動を理解しつつ、相互に連携しながら主体的に地域の課題解決に向けた活動を進められるよう、各種連絡会議のコーディネーター等の支援を行います。</p> <p>(1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進</p> <p>ア 「地域支援チーム職員研修」の開催【5月29、30日 計20名参加】</p> <p>イ 「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催【10月29日】</p> <p>ウ 「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催【11月】</p> <p>エ 「福祉保健のつどい」の開催【3月】</p> <p>オ 「地区推進連絡会」の開催支援【14地区、年2回】</p> <p>(2) 地域ケアサービスの連絡調整</p> <p>ア 「地域ケアプラザ所長会議」の開催【月1回】</p> <p>イ 「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参画【月1回】</p> <p>2 災害医療</p> <p>身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。</p> <p>(1) 医療救護隊活動訓練 【11月】</p> <p>災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、医療救護隊活動訓練を実施します。</p> <p>(2) 金沢区災害医療連絡会議の開催 【2月】</p> <p>医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催します。</p> <p>(3) ニュースペーパー発行 【3月】</p> <p>金沢区の防災情報や訓練状況を伝える医療救護隊員向けのニュースペーパーを発行し、情報共有や参加意欲向上を図ります。</p> <p>また、広報よこはま区版で災害医療に関する特集記事を掲載し、区民向けに周知します。</p> <p>(4) 災害医療に関する環境整備</p> <p>医療救護隊の活動等に必要な資器材等を整備します。</p> <p>《参考》 緊急時情報システムの運用訓練</p> <p>災害発生時など緊急時に、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムの運用訓練を実施します。</p> <p>(7月16日実施、10月・2月実施予定)</p>
<p>6</p> <p>健康づくり月間事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【R元予算:1,025】 【H30予算:945】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを行うためには、日常の規則正しい生活に加え、適切な食習慣や継続的な運動、喫煙防止等の知識と実践が大切です。</p> <p>これらの健康づくりを区民自らが日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、健康づくり月間を活用して「健康長寿のまち 金沢」を目指した、健康づくりに関する支援を行います。</p> <p>(1) 健康づくり月間実行委員会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(6月27日) ・第2回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(2月予定) <p>(2) 健康づくり月間(10月)の一環として、区内各所にて実施</p> <p>《主な実施内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演会・相談・いきいきフェスタへの出展等 ・「区三師会主催の医療講演会」 ・「健康・歯科等相談」 ・「口腔がん検診」 ・「健康づくりパネル展」 ・「動物の飼育相談等」 ・「パネル展・健康チェック(血管年齢測定)」 ・金沢まつり「いきいきフェスタ」への出店 <p>⇒ 区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施、健康づくり係も生活習慣病予防やがん検診の啓発活動等を実施</p>

事業名等	事業概要
<p>感染症対策・医療機関等との連携事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【R元予算: 345】 【H30予算: 228】</p> <p>[福祉保健課]</p> <p>7</p>	<p>感染症の予防とまん延防止のため、知識普及活動や研修会を行います。また、結核等感染症に関する院内感染対策の充実について、区内7病院との連絡会を開催します。</p> <p>(1) 感染症に関する周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園、高齢福祉施設、病院等へ感染症の流行状況やまん延防止に関する情報を、eメールなどで迅速に周知 ・ ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発 <p>(2) 施設向け研修会の実施</p> <p>(9月19日、10月2日/金沢区役所/施設管理者及び医務担当者等)</p> <p>感染リスクが高い高齢福祉施設、保育施設などを対象に、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を未受講者を中心に実施</p> <p>(3) 世界エイズデーに合わせた、HIV予防等に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界エイズデーイベント検査・啓発 (12月3日/区庁舎/区民など) ・ 啓発講演会 (7月11日/県立釜利谷高校/1年生 242人) ・ HIV啓発イベント・検査・ポスターの掲示 等 ・ HIV・梅毒検査 (月4回/区庁舎) <p>(4) 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発 (通年/区民)</p> <p>(5) 医療機関との連絡会の開催</p> <p>区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識の向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 (7月3日/金沢区役所/21人) 「区内の感染症の発生状況」「薬剤耐性菌感染症への取り組み」等 ・ 第2回 (11月6日/横浜南共済病院の院内ラウンド等 (予定)) <p>(6) 医療機関等との情報共有</p> <p>感染症に関する最新情報をeメール等で配信するとともに、発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携を図る。</p>
<p>健康ウォーキング普及事業</p> <p>(事業開始:新規)</p> <p>【R元予算: 1,000】 【H30予算: 0】</p> <p>[福祉保健課]</p> <p>8</p>	<p>健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進します。</p> <p>(1) 保健活動推進員全体研修会の実施</p> <p>保健活動推進員を対象に、健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキングの開催のため、研修会を実施します。</p> <p>(①6月6日/区役所-柴ファーム/29名、②11月27日/金沢公会堂)</p> <p>(2) 地域のウォーキングの開催支援</p> <p>ウォーキングの内容検討、ちらし作成、運動講師を派遣する等、地域の活動の支援を行います。</p> <p>ア 記念品・先導旗、ちらし作成 (6~7月)、救急セット配布 (9月)</p> <p>イ 主体的なウォーキングの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健活動推進員会 新規開催支援: 5地区 (開催決定: 10/2、11/24) 継続開催支援: 9地区 (実施済: 6/19、6/28、7/3 計59名) ※5/21雨天中止 ・ 食生活等改善推進員会: 年9回 (実施済: 5/22、6/12 計75名) <p>(3) 健康みち、健康づくり公園の周知</p> <p>健康みち、健康づくり公園のマップの作成に協力し、マップを活用して地域活動を支援します (11月)。</p>

事業名等	事業概要
<p>認知症高齢者等支援事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【R元予算: 714】 【H30予算: 382】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p> <p>9</p>	<p>高齢者が身近な「場」で認知症予防に取り組み、元気で活動的な生活を続けることができるよう、認知症予防の推進役となる担い手の発掘と育成、支援を行います。</p> <p>また、認知症についての理解を広め、知識を普及・啓発することにより、認知症の人や家族の見守り、支援できる区民を増やし、支え合うまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 認知症予防地域リーダー養成連続講座</p> <p>ア 認知症予防運動プログラム(コグニサイズ)講座 (10月/5回1コース/場所未定/20人) 認知症予防運動プログラムフォローアップ講座 (1月/3回1コース/場所未定/20人)</p> <p>イ 脳活性化リハビリゲーム(スリーA)人材育成講座 (9月~10月/4回1コース/場所未定/25人) 脳活性化リハビリゲームフォローアップ講座 (10月~11月/2回1コース/場所未定/30人)</p> <p>ウ スポーツスタッキング講座【新規事業】 (4月23日、5月7日、14日、6月6日、20日)参加人数44名(延べ人数) ※他に複数回開催予定</p> <p>※コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防運動プログラム的一种。考案者は国立長寿医療研究センター。</p> <p>※スリーAとは、「あかるく あたまをつかって あきらめない」の略称 静岡市の増田未知子氏が発案した認知症予防ゲーム</p> <p>※スポーツスタッキングとは、プラスチック製のカップを決められた形に積み上げたり崩したりするスポーツです。</p> <p>(2) 認知症理解促進、普及啓発</p> <p>ア 認知症サポーター養成講座の実施 学校、企業、地域住民、区職員等に向けて、地域ケアプラザと連携し、実施します。</p> <p>イ 金沢区版エンディングノート「これから」普及イベント【新規事業】 金沢区版エンディングノート「これから」の普及啓発のためのイベントを開催します。 (7月18日/金沢公会堂)参加人数550名</p> <p>《参考》 認知症支援事業(認知症高齢者保健福祉相談の開催(ほか)) 地域で支える介護者支援事業(介護者のつどい、認知症講演会) 介護予防事業(元気づくりステーション事業、介護予防講演会(ほか)) 局配付予算額:1,831千円</p>

事業名等		事業概要
10	<p>障害者理解促進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R元予算: 394】 【H30予算: 381】</p> <p>[高齢・障害支援課]</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や ボランティア育成事業等を進め、すみよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 ・区民向け講演会開催 (10月・2月) ・施設紹介MAPの更新、印刷 (2月)</p> <p>(2) みんなで進める! あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、安心して生活が送れるように理解・啓発活動(紙芝居や寸劇、当事者家族の話等)を出前講座の形で実施(年3回(180人)/地域防災拠点委員会、学校、地域で開催される会議等)。</p> <p>(3) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動しているボランティアや家族を含めた地域の支援者向けスキルアップのための講座の開催 (1月)</p> <p>(4) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会開催 (1月) ・『障害者と暮らす家族の話』(5月31日/区役所)</p>
11	<p>地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28)</p> <p>【R元予算: 905】 【H30予算: 811】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保します。</p> <p>(1) 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行います。</p> <p>(2) 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図ります。</p>
12	<p>金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業【重点】 (事業開始:新規)</p> <p>【R元予算: 3,000】 【H30予算: 0】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>金沢区民を対象とした暮らしや地域に関する意識調査を行います。定住意向や生活上の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など、幅広い視点の設問を用意し、幅広い年代の区民ニーズ、区民意識を調べます。</p> <p>(1) 調査票による意識調査【6月～7月】 ・金沢区民7,800人(区内15地区)への調査。無作為抽出し、対象者へ6月17日に直接郵送。7月5日回答期限、回収率51.7% ・区内地域活動者等943人への調査。 自治会町内会長、地区社会福祉協議会関係者、民生委員児童委員、保健活動推進員、障害児者団体、福祉保健活動団体の方へ、6月から7月にかけて会合等で依頼。 7月12日回答期限 自治会町内会長等 回収率 66.1% 障害児者団体 回収率 66.7% 福祉保健活動団体 回収率 87.4%</p> <p>(2) 調査結果の分析 調査で得た結果をもとに、市全体との差異や地域ごとの差異などの分析を加え、金沢区あるいは地区の特徴などを明らかにしていきます。</p> <p>(3) 調査結果の活用 調査結果は地域福祉保健計画地区別計画の策定・推進に活用するほか、地域支援チームをはじめ、関係機関とも共有を図り、地域支援に役立てていきます。</p>

(5)防災力・災害対応力・アップ!

[元年度:17,887 30年度:15,998]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
1 金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ (事業開始:H17) 【R元予算:8,290】 【H30予算:7,843】 〔総務課〕	<p>地震災害に強い地域づくりを進めるため、地域防災拠点の運営強化を図るとともに、各防災関係団体とのネットワークを強化します。あわせて、風水害発生時における土砂災害対策及び浸水対策の強化・充実も図ります。</p> <p>また、ハザードマップや防災マップを改訂・配布することにより、区民の皆様の防災・減災活動を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 地域防災拠点指導員養成訓練等の実施 各地域防災拠点の体制強化を目的に、指導員養成訓練を実施します(年2回)。 また、過去に指導員訓練を受講した方を対象にしたフォローアップ研修も実施します(年2回)。(2) 地域防災拠点関係職員研修の開催 地域防災拠点の運営強化のため、参与及び動員職員向け研修会を開催します(各2回)。 また、風水害時の対応訓練も実施します(年1回)。(3) 津波避難訓練の実施 津波発生時の避難対策のため津波避難施設を活用した避難訓練を実施します(年2回)。(4) 金沢区災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)の周知と運用強化 より多くの事業所等に、災害時の応急活動に協力していただけるよう、登録制度のさらなる周知を図ります。また、登録制度の運用面での課題を整理し、運用計画を策定します。(5) 区災害対策会議の開催 区防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情を踏まえた防災対策について検討します(年1回)。(6) LINKAI横浜金沢の防災訓練支援 LINKAI横浜金沢の事業者が実施する防災訓練等の機会を利用し、区による防災講演の開催等により事業者を支援します。(7) 緊急時情報システムの訓練実施 災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や施設等の登録者を対象にしたシステム活用訓練を実施します(年6回)。 《参考》 局予算額:892,000円 (緊急時情報システム運用試行事業)(8) ハザードマップ等の発行 ハザードマップや防災マップをより分かりやすく改訂し、多くの方々にハザードエリアを認識していただくことにより、防災・減災活動を推進します。

事業名等		事業概要
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【R元予算: 453】 【H30予算: 347】 [高齢・障害支援課]	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会における支援対策を推進します。 (1) 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する手上げ方式の災害時要援護者名簿のほか、行政が保有する要援護者の情報を、必要な手順を経た上で協定締結により名簿を提供します。 ≪参考≫情報共有方式説明会を2回開催しました。 5月18日(土) 6月8日(土) (2) 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業(通年) 相談支援、用紙・封筒支給などの支援をします。 ≪参考≫ 災害時要援護者支援事業 局配付予算額:1,428千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【R元予算:3,043】 【H30予算:2,570】 [地域振興課]	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、放置自転車の啓発活動を実施します。 また、京浜急行5駅に自転車等啓発活動員を配置するほか、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進します。 (1) 自転車等啓発活動員の配置 (4月1日～3月31日、京浜急行5駅に年間延べ664回) (2) 自転車等放置防止推進協議会との協働 (京浜急行5駅で各駅年間2回以上) ≪参考≫ 放置自転車対策事業(放置自転車防止啓発活動の実施) 局配付予算額:4,204千円
4	セーフティタウンかなざわ推進事業 (事業開始:H17) 【R元予算:4,985】 【H30予算:4,456】 [地域振興課]	「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進します。 (1) 新入学児童への防犯ブザー・ランドセルカバーの贈与(4月/1,685個) 贈呈式(4月5日/金沢小学校、六浦南小学校) (2) 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンの実施(年8回/京浜急行各駅) 春(計110名参加):交通安全(5月10日/金沢文庫駅)、 防犯(5月10日/能見台駅) 夏(計112名参加):交通安全(7月11日/金沢八景)、 交通安全(7月10日/京急富岡駅) (3) 犯罪「0(ゼロ)」の日のキャンペーンの実施 5月20日/六浦駅前 参加人数20名 (4) 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーンの実施 (5月、9月/京浜急行各駅) (5) 自転車マナーアップ三世代大会の運営 (5月18日/金沢地区センター)10チーム 参加者60名 (6) 交通安全・防犯のつどいの開催(7月24日/金沢公会堂)参加者472名 (7) 交通安全シルバー大会の開催(9月/金沢地区センター) (8) 地域合同防犯パトロールの実施(10月/安全・安心まちづくり週間) (9) シルバードライビングスクールの実施 (11月/横須賀ドライビングスクール) (10) 消費生活教室(11月/区役所)

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>安全安心生活応援事業 (事業開始:H7)</p> <p>【R元予算: 1,116】 【H30予算: 782】</p> <p>[生活衛生課]</p>	<p>食の安全・安心や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の安全・安心な暮らしを応援します。 犬等のペットの飼い主に対する適正飼育啓発を行い、住みやすいまちづくりに努めます。 地域防災拠点における生活衛生上の問題に対応するための啓発を実施します。</p> <p>(1) 食品・環境衛生出前講習会の開催(随時受付) (2) 社会福祉施設等の給食施設を対象とした衛生支援(通年) (3) ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施 ア 犬の飼育講習会の開催 11月/区役所会議室/20人 イ 犬の飼い主に対する相談室 2回/区役所会議室/各5人</p> <p>(4) 災害時のペット対策 拠点運営委員会等において、災害時のペット対策を説明します。また、拠点訓練時に、獣医師会と協働で、ペット同行避難訓練・講習会を実施します(年5回)。 ペットの飼い主に、災害時に備えたペットの健康状態等が記載できる「情報カード」を、窓口や動物病院等で配布します。</p> <p>(5) 衛生ポスターの活用啓発 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐため、衛生ポスターの活用について、拠点訓練等において啓発します。</p>

(6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

[元年度:4,658 30年度:16,971]

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>「区民サービス」推進事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 3,372】 【H30予算: 2,773】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>「区民サービス」の向上を推進するため、窓口や電話の対応マナー等の職員研修を開催するとともに、来庁者の利便性向上を図るため、庁舎内の改善を行います。</p> <p>(1) 職員研修の実施 ア 窓口対応研修 イ 人権啓発研修</p> <p>(2) 人権啓発講演会の開催 (12月～2月)</p>
2	<p>広報・広聴事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 1,286】 【H30予算: 501】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>多くの区民に金沢区に愛着を持っていただき、また、金沢区の施策や事業を身近に関心を持っていただけるよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行います。また、区民から寄せられる意見、要望、提案、苦情等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、区民の満足度の向上や区政運営に役立てます。</p> <p>(1) ぼたんちゃんの活用 ・ぬり絵の募集及び掲示 (通年) ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出し ・地域や区主催イベントでのチラシや資料等へイラストの掲載</p> <p>(2) 区の花PR事業 ・街区公園に植樹 一部街区公園に区の花ぼたんの苗を配布し、公園愛護会に育てていただきます。 ・広報活動の充実 広報よこはま金沢区版や区ホームページで区の花をPRしています。</p>

令和元年度 元気な地域づくり推進事業

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>元気な地域づくり推進事業</p> <p>【R元予算: 4,895】 【H30予算: 4,439】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域の抱える課題が多様化・複雑化している中で、自治会・町内会をはじめ、商店街、企業、大学、地域の様々な団体が連携して取り組むことが必要になっています。</p> <p>そうした活動の促進に向けて、地域の多様な活動主体の相互連携や担い手の育成など各種の支援事業を通じて地域支援を進めます。</p> <p>(1) 金沢区地域ネットワーク支援事業 地域課題の解決に向け、地域の団体が連携して取り組む事業に対して、補助金を交付し、ネットワークの輪を広げます。 なお、今年度よりこれまで実施していた金沢区福祉保健活動促進補助事業を本事業に統合します。 ≪金沢区地域ネットワーク支援事業補助金≫ ●地域のつながりづくりコース ●きっかけづくりコース</p> <p>(2) 金沢区つながりステーション運営事業 コミュニティ・サロンの相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播 などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を支援します。</p> <p>(3) 地域人材の育成事業 ア 協働の「地域づくり大学校」事業(地域づくり塾かなざわ) 区民と区役所職員等と一緒に学び合い、区内外の自治会町内会等の特徴的な取組を知る講座を実施し、地域課題を解決する力をもった人材の育成を図ります。 名称を「地域づくり塾かなざわ」とし、区役所と区社会福祉協議会との協働事業として実施します。 なお、協働「地域づくり大学校」事業は今年度より本事業に統合します。 ・対象：区内地区連合町内会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区民活動センターから推薦された区民、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員 ・内容：まちづくりに関する講座、地域活動事例の紹介、フィールドワーク等 イ 地域デビュー応援講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動するためのきっかけづくりを行う講座を開催します。 ウ 区民活動ステップアップ講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動している区民のスキルアップを図る講座を開催しました(5月9日、16日/チラシづくり講座)。</p> <p>(4) 地域活動への支援事業 ア 地区推進連絡会支援事業 地域が実施している地区推進連絡会に地域支援チームが参加します。地域課題の解決に向けた地域支援チームの活動と地区推進連絡会を充実させるための支援を行います(10月、11月)。 イ 地域づくり金沢フォーラム(再掲) 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。 ウ コーディネーター派遣事業 地域が主体的に活動できるよう、専門的なアドバイスを行うためコーディネーターを派遣し、支援します。</p>

■令和元年度 区局連携促進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組 (都市整備局)</p> <p>【R元予算: 5,000】 【H30予算: 5,000】</p> <p>[区政推進課]</p>	<p>人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりについて、金沢区全体の視点から課題の整理を行い、区心部に求められる機能やサービス、郊外区での働き方なども含めた区心部のあり方について関係機関と連携しながら検討を進め、実行します。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1) まちづくり構想の策定 平成30年度に整理した金沢区区心部のまちづくりにおける課題や可能性及びまちづくりの指針(案)をもとに、必要な追加調査の実施及び区民参加・専門的知見等の視点を取り入れながら、まちづくり構想を策定し、具体的な施策の実行に一部着手します。 ・地域活動団体へのヒアリング ・まちづくりワークショップの企画 (第1回は9月14日予定、まちづくり講演会を同時開催)</p> <p>(2) 関係機関との連携 平成30年7月にまちづくりに関する協定を締結した京浜急行電鉄をはじめとした交通事業者、UR、国、市住宅供給公社などと連携しながら、検討を進めます。</p> <p>《参考》 局配付予算額: 1,000千円(都市整備局企画課)</p>
2	<p>緊急時情報システム運用試行事業 (総務局)</p> <p>【R元予算: 892】 【H30予算: 884】</p> <p>[総務課]</p>	<p>クラウド電話を活用した緊急時情報システムを運用し、災害発生時など緊急時に、自治会町内会等に対して迅速かつ確実な情報の伝達及び収集を行います。</p>

令和元年度 区SDGs未来都市推進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 【R元予算: 1,050】 【H30予算: 1,035】 〔区政推進課〕	大学・産業・UR等と連携した持続可能な郊外住宅地再生の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 郊外区における職住遊近接のまちづくりを図ります。 ・ 働いてみたい、住んでみたい・住み続けたいまちの実現を目指します。 ・ 住宅検索サイト等民間事業者の保有データ等を活用し、各エリアの特徴を生かしたまちの活性化に資する取組を検討します。 ・ 横浜金沢シーサイドエリアマネジメント協議会において、引き続き、大学・企業等と金沢シーサイドタウン地区の活性化を推進します（5月24日に第1回協議会を開催）。

3

令和2年度 金沢区予算編成の考え方

令和2年度 金沢区予算編成の考え方

＝ 基本目標 ＝

地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！
～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～

1 基本的な考え方

基本目標の達成に向けて、区民の皆さまと協働の輪をさらに広げながら、金沢区の魅力・活力アップ、人や環境にやさしく安心安全なまちづくりに取り組んでいきます。

2 事業見直しの取組

目的、手段、効果、効率性など多角的な観点から、すべての事業について見直しを行い、事業の手法変更や縮減をはじめ、局予算に転換するものなど、事業の廃止・統合により財源を確保した上で、新たな事業に取り組めます。

3 重点取組項目

〔皆さまと共にすすめる施策〕

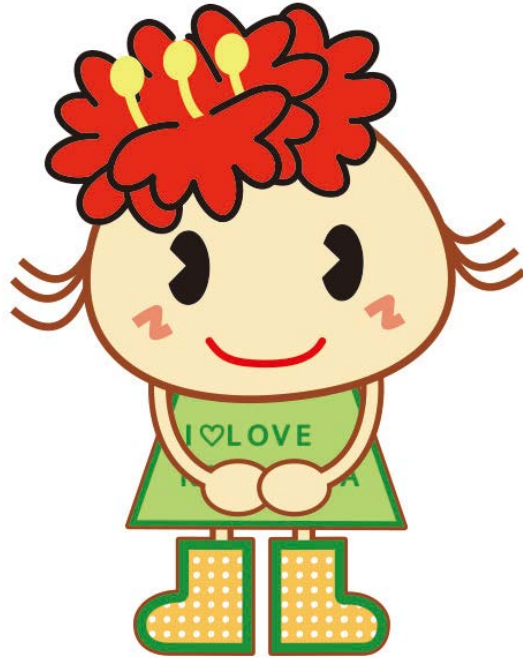
- (1) 金沢の未来を創る！
～住みたい、住み続けたい まちの実現～
- (2) 金沢の魅力をもっと発信！
～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
- (3) すくすく育て！かなざわっこ
～子どもが健やかに育つまちづくり～
- (4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
- (5) 防災力・災害対応力、アップ！

〔区役所がすすめる区民サービス向上の施策〕

区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん



区の花「ポタン」



区の木「ヤマザクラ」

